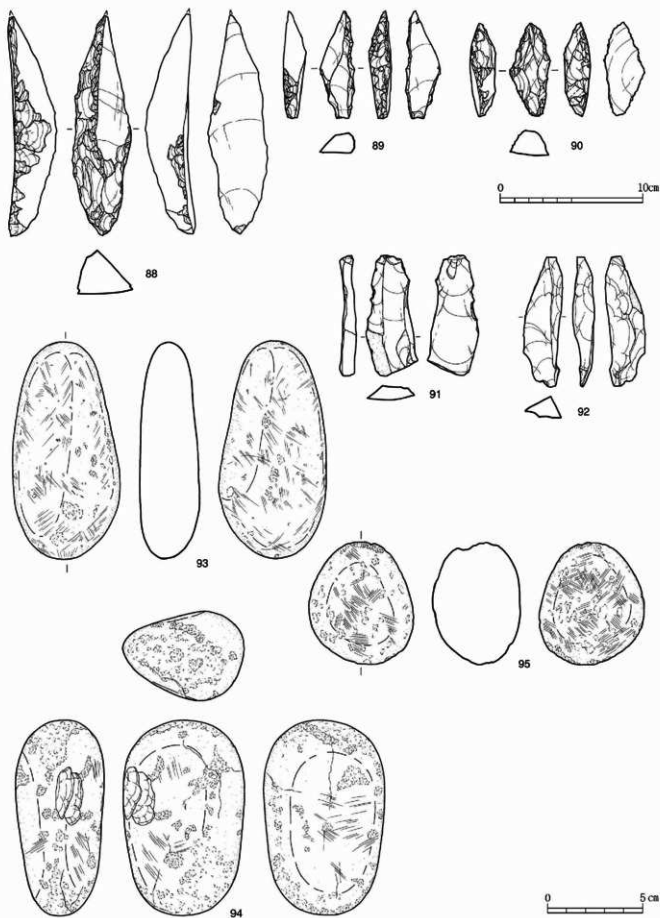


第52図 VII層出土遺物実測図（A区）

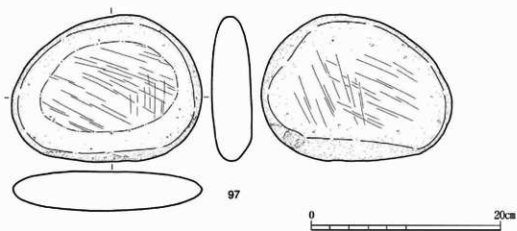
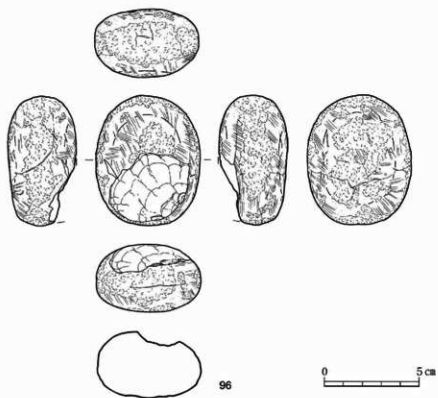
遺物としては、ナイフ形石器・角錐状石器・スク
レイパー・二次加工剥片・使用痕剥片・石刃・石核・
剥片・細石刃などが出土している。調査区の削平や
斜面による層の混在などによる影響もみられる。

第2表 第II文化層石材別石器組成表

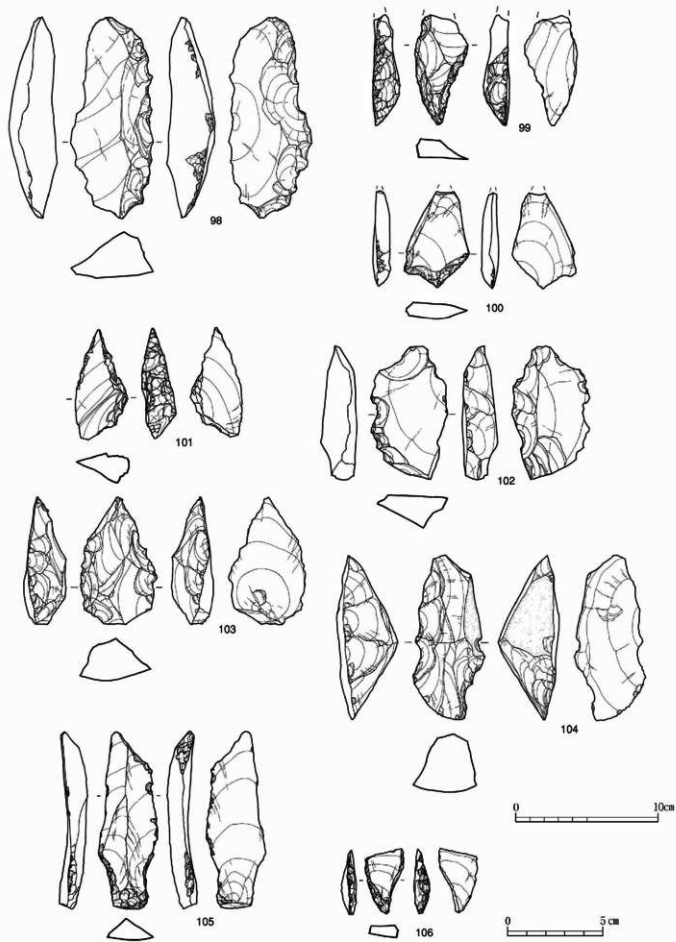
	ナイフ 形石器	台形 石器	スクレ イパー	角錐状 石器	剥片 尖頭器	二次加 工剥片	使用痕 剥片	石刃	緑石刃	石鏃	石核	剥片	チップ	磨石	敲石	磨石兼 磨石	石皿	台石	凹石	計	
黒曜石									3	1		7	10								21
チャート											4	1	7	6							18
頁岩			2		1			1	1		3	13									21
流紋岩	7	1	4	3		3	5	4		3	1	85	32				1	1			150
ホルンフェルス	1		1		1	3	1	1			4	38	5	6	2		1				64
砂岩	1												2		1	5	3	2	2		16
飛船山酸性岩																1		6	6	1	14
計	9	1	7	3	2	6	6	6	4	8	9	152	53	7	8	3	10	9	1		304



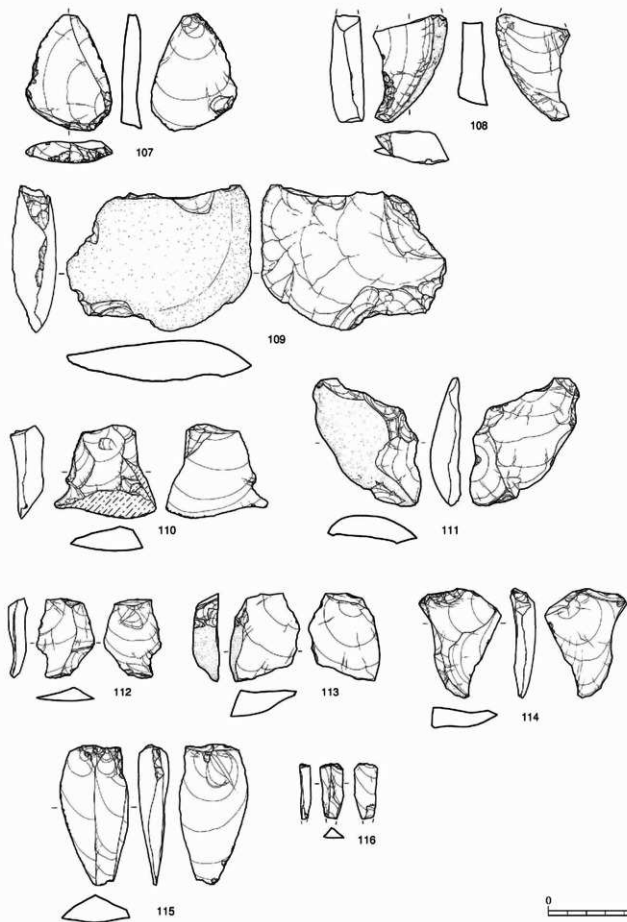
第53图 VII层出土遗物实例图(1)(A区)



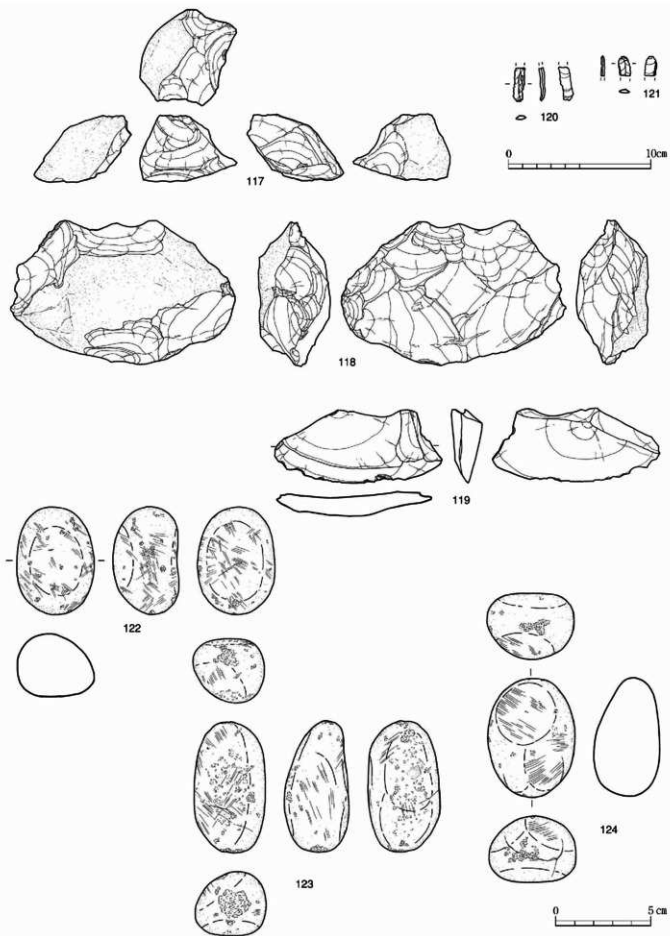
第54图 VII层出土物实测图(2) (A·B区)



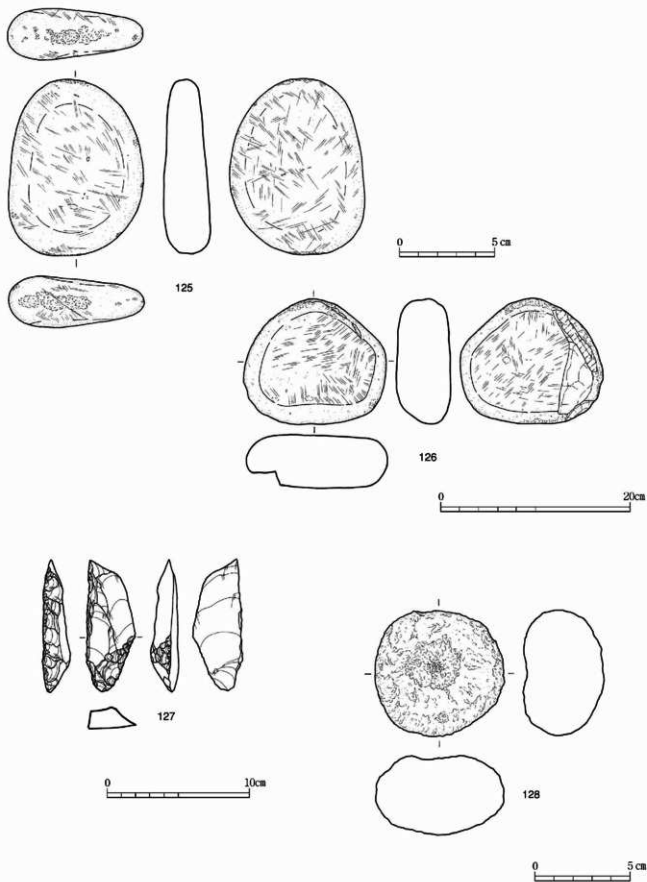
第55图 VI层出土物实例图(1)(A区)



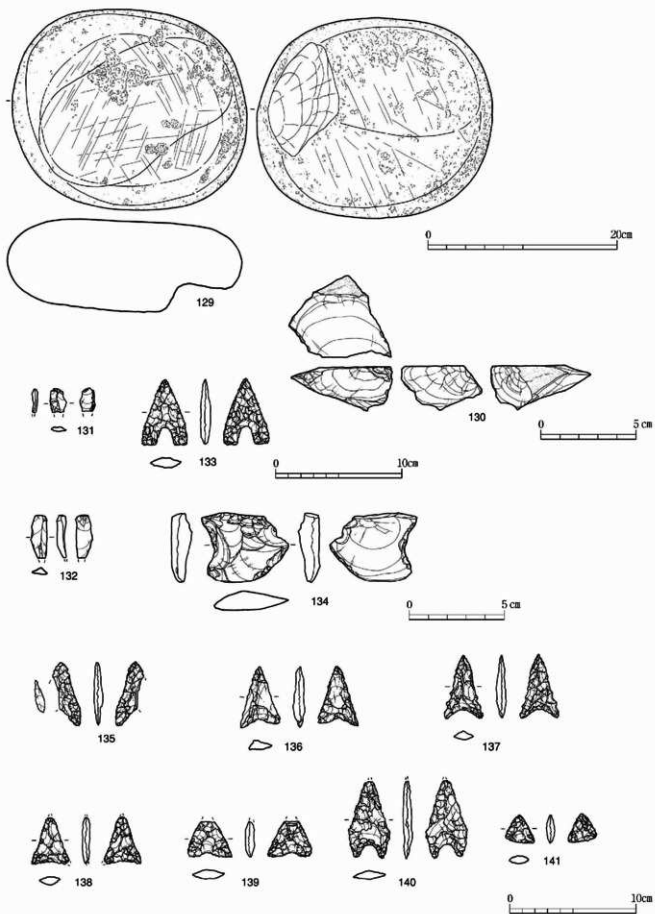
第56图 VI层出土器物实测图(2)(A区)



第57图 VI层出土物实测图(3)(A区)



第58图 VI层出土物实例图(4) (A·B区)



第59图 VI·V·IV层出土物实测图(5)(A·B·D区)

第4節 縄文時代早期の遺構と遺物

調査区のほとんどが削平され、Ⅲ層の鬼界アカホヤ火山灰層もA区の一部とB区の客土が厚く堆積した斜面に残存している状況であった。

遺構としては、A区とB区で集石遺構を5基検出した。

遺物は、石礫、石核、剥片、台石が出土している。

(1) 遺構 (第9図・第10図・第60図～第70図)

Kr-Kbを含む褐色ローム(Ⅵ層)から、A区で2基、B区で3基の集石遺構を検出した。また、A区で焼土を伴う土坑を11基、C区で陥し穴とみられる土坑を1基検出した。

A区で検出した2基の集石遺構は、耕作による削平などにより上部の礫は失われていた。2基は隣接しており、残っていた上部の礫では接合関係がみられることから、ほぼ同時期のものとみられる。また、近くに客土が堆積している箇所があり、そこから焼けた礫が出土しており、この集石遺構の礫が廃棄されたものとみられる。

この礫を現場で水洗し、重量や礫の性質などを調べた。礫の総重量は、約304.3g、総個数は2,224個であった。礫の性質は、ほとんどが被熱しており、かなり赤色化していた。礫の形態は、ほとんどが拳大以下の角礫であったが、一部には人頭大の巨礫もあった。石材は前者が砂岩やホルンフェルス、後者は尾鈴山酸性岩が多かった。

B区の3基の集石遺構は、調査区の北東部に位置し、斜面のゆるやかな平坦地で検出された。K-Ah層(Ⅲ層)の下から検出された。

また、A区で焼土を伴う土坑を11基、C区で陥し穴を1基検出した。A区で検出した焼土を伴う土坑は、主に舌状に伸びる台地の縁辺部に位置している。埋土の判断が難しくサブトレンチを入れ確認しながら掘り下げたがほとんど掘り下げすぎた。焼土を伴っているが、壁面や床面が明瞭に焼けておらず炉穴とは認定できなかった。

C区で検出した陥し穴は、牛舎として使用されていたために削平されていたが、小林軽石を含む褐色

土が残っている箇所でも検出した。掘り込み面は削平されていた。

【集石遺構】

S I 201 (第60図)

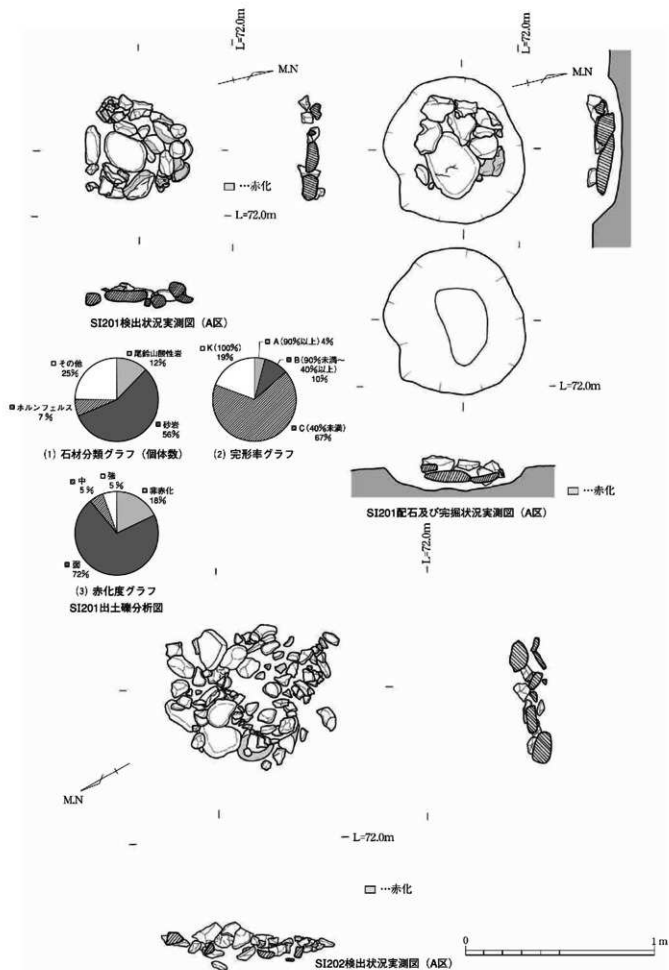
A区C20グリッドで確認された。上部は耕作により削平されていたが、褐色土(Ⅵ層)のKr-Kbが密である部分から検出された。埋土は暗褐色土(Hue10YR3/3)で炭化物を含む。残存している礫は主に砂岩で、総数は73個、総重量は42.04kgある。礫の完形率は、ほとんど40%未満であり、ほとんどが赤化している。配石の総数は25個で総重量は29.2kgである。ほとんどが砂岩である。台石が3個含まれている。掘り込み面は削平されているが、掘り込みと配石をもつ。

S I 202 (第60図、第61図)

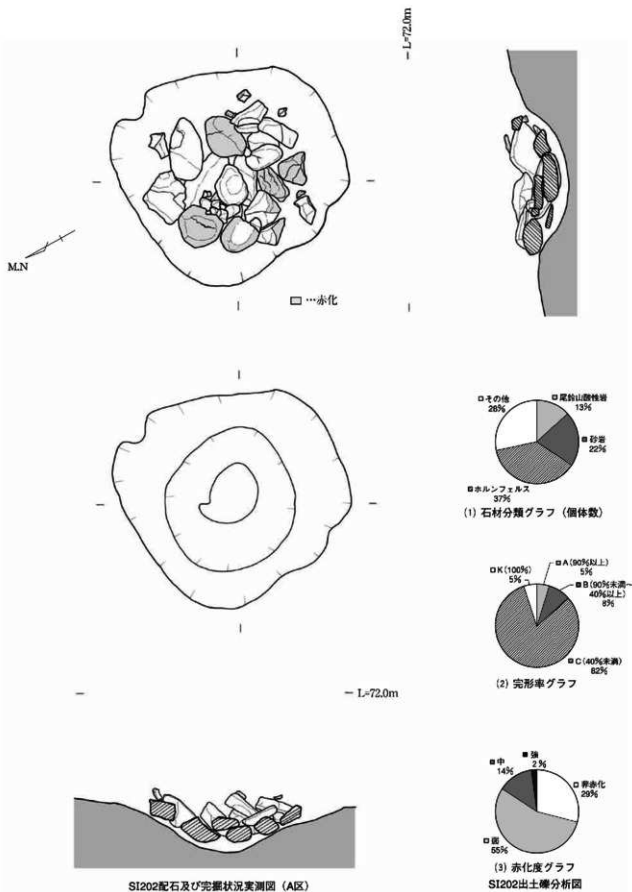
SI201に隣接している。上部は耕作により削平されていたが、褐色土(Ⅵ層)のKr-Kbが密である部分から検出された。埋土は暗褐色土(Hue10YR3/3)で炭化物を含む。残存している礫の総数は、324個で総重量は117.18kgである。礫の完形率はほとんど40%未満である。礫はホルンフェルスと砂岩がほとんどである。配石は、礫の総数は42個で、総重量は86.43kgである。ホルンフェルスと砂岩がほとんどである。掘り込み面は削平されているが掘り込みと配石をもつ。

S I 203 (第62図)

B区K6グリッドで確認された。ML1(Ⅴ層)の掘り下げ中に斜面で検出された。礫は他の集石遺構と比べて密ではないが、中央の礫が焼けており、配石の様相を呈する。検出場所が斜面であるため礫が下位に流れ込んだ可能性がある。残存している礫の総数は23個で、総重量は6.72kgである。ほとんど赤化しており、完形率も40%未満が7割を占める。石材は砂岩が5割とホルンフェルスが4割を占める。掘り込みは確認されなかった。

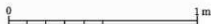


第60図 集石遺構実測図(1) (S = 1 / 20)

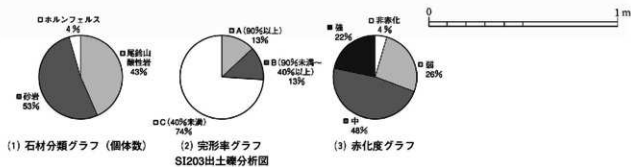
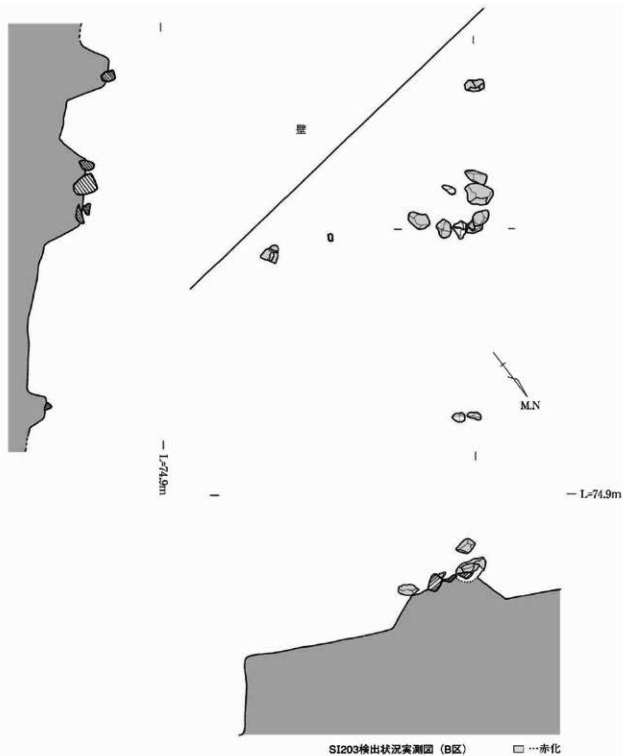


SI202配石及び完備状況実測図 (A区)

SI202出土燻分析図



第61図 集石遺構実測図(2) (S = 1 / 20)



第62図 集石遺構実測図(3) (S = 1 / 20)

S I 204 (第63図)

B区K5グリッドで確認された。ML1(第V層)の掘り下げ中に、斜面上のやや平坦な箇所で見出された。SI205に隣接している。礫の総数は60個で総重量は13.16kgである。9割が赤化しており、完形率は40%未満が9割である。石材は砂岩が6割、尾鈴山酸性岩類が3割を占める。掘り込みはなく、配石を持たない。SI205の準備礫の可能性もある。

S I 205 (第63図)

B区K5グリッドで確認された。ML1(第V層)の掘り下げ中に、斜面上のやや平坦な箇所で見出された。SI204に隣接している。埋土は黒褐色土(Hue10YR2/2)で炭化物を含む。礫の総数は1,115個で総重量は152.87kgである。礫の9割が赤化し、完形率は40%未満であり、角礫が多い。石材はホルンフェルスが5割、尾鈴山酸性岩類が3割を占める。掘り込みはあるが、配石を持たない。

【土坑】

SC1(第65図)

A区のC19グリッドで確認された。SC2と隣接している。上部は耕作により削平されていた。長軸約170cm、短軸約70cmの楕円形のプランを呈する。埋土は暗褐色土(Hue7.5YR3/3)で硬質であり、炭化物を含んでいる。壁面や床面は赤化していない。

SC2(第65図)

A区のD20グリッドで確認された。SC1と隣接している。上部は耕作により削平されていた。焼土とみられる黒褐色の硬質のブロックを検出した。長軸約180cm、短軸約70cmの楕円形のプランを呈する。埋土は暗褐色土(Hue7.5YR3/3)で硬質であり、炭化物を含んでいる。壁面や床面は赤化していない。

SC3(第66図)

A区のD20グリッドで確認された。SC4と隣接している。上部は耕作により削平されていた。焼土とみられる黒褐色の硬質のブロックを検出した。長軸約140cm、短軸約60cmの楕円形のプランを呈する。

埋土は暗褐色土(Hue7.5YR3/3)で硬質であり、炭化物を含んでいる。壁面と床面に礫がかんている。壁面や床面は赤化していない。

SC4(第66図)

A区のD20グリッドで確認された。SC3と隣接している。上部は耕作により削平されていた。焼土とみられる黒褐色の硬質のブロックを検出した。長軸約150cm、短軸約60cmの楕円形のプランを呈する。埋土は暗褐色土(Hue7.5YR3/3)で硬質であり、炭化物を含んでいる。床面に礫が2個かんており赤化している。壁面や床面は赤化していない。

SC5(第67図)

A区のB19グリッドで確認された。長軸約95cm、短軸約50cmの楕円形のプランを呈する。埋土は褐色土(Hue7.5YR4/6)で、やや硬質である。壁面や床面は赤化していない。

SC6(第67図)

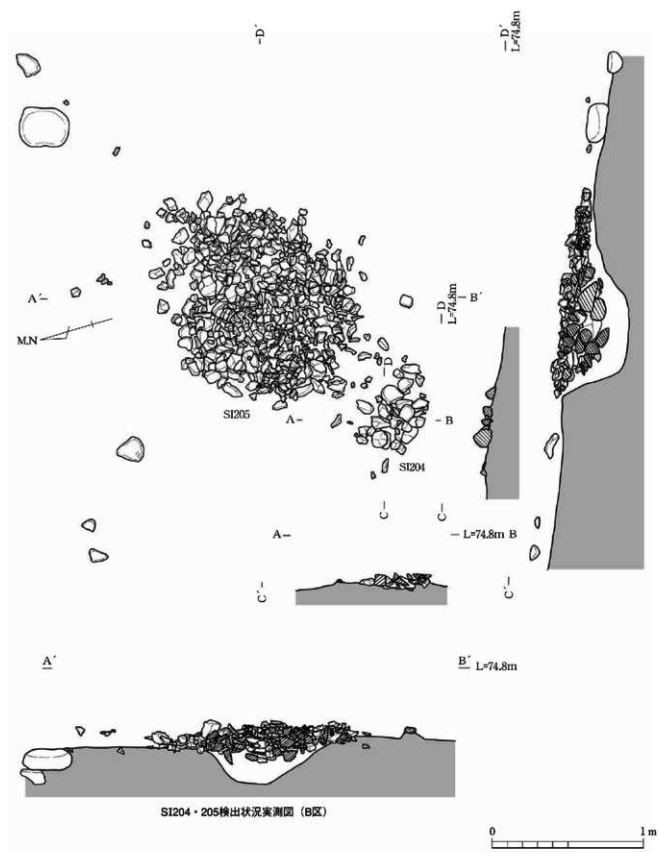
A区のC19グリッドで確認された。土層観察用に東西方向に残したベルトから検出した。掘り下げによりほとんど削平されていた。埋土は黒褐色土(Hue7.5YR5/6)で硬質である。長軸約190cmの楕円形のプランとみられる。床面に焼土が残る。

SC7(第68図)

A区のE16グリッドで確認された。SC8と切り合いがあり、また耕作による攪乱などの影響で検出が困難を極めた。そのためSC8との前後関係は不明である。長軸約165cm、短軸約65cmの楕円形のプランを呈する。埋土は黒褐色土(Hue10YR3/2)に褐色土(Hue7.5YR4/3)がまだら状に入っており、やや硬質である。壁面や床面は赤化していない。

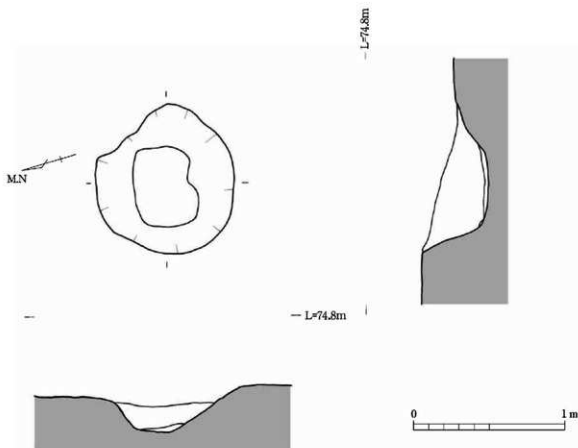
SC8(第68図)

A区のD16グリッドで確認された。SC7と切り合いがあり、また耕作による攪乱などの影響で検出が困難を極めた。推定長軸約120cm、推定短軸約60cmの楕円形のプランを呈する。埋土は、黒褐色土

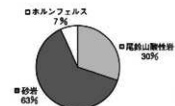


SI204・205検出状況実測図(B区)

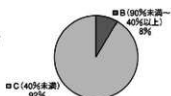
第03図 集石遺構実測図(4) (S = 1 / 25)



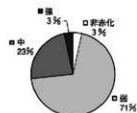
S205完掘状況実測図 (B区)



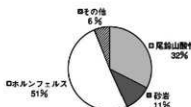
(1) 石材分類グラフ (個体数)



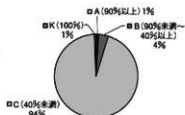
(2) 実形率グラフ
S204出土礫分析図



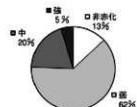
(3) 赤化度グラフ



(1) 石材分類グラフ (個体数)



(2) 実形率グラフ
S205出土礫分析図



(3) 赤化度グラフ

第64図 集石遺構実測図(5) (S = 1 / 25)

(Hue10YR3/2)に褐色土(Hue7.5YR4/3)がまだら状に入っており、やや硬質である。壁面や床面は赤化していない。

SC9 (第68図)

A区のD16グリッドで確認された。耕作による攪乱などの影響で検出が困難を極めた。推定長軸約120cm、推定短軸約60cmの楕円形のプランを呈する。埋土は黒褐色土(Hue10YR3/2)に褐色土(Hue7.5YR4/3)がまだら状に入っており、やや硬質である。壁面や床面は赤化していない。

SC10 (第69図)

A区のE19グリッドで確認された。長軸約210cm、短軸約95cmの楕円形のプランを呈する。埋土は黒褐色土(Hue7.5YR3/2)で硬質であり、炭化物を含む。上面で焼土が確認されたが、壁面や床面は赤化していない。

SC11 (第69図)

A区のD19グリッドで確認された。長軸約120cm、短軸約50cmの楕円形のプランを呈する。埋土は黒褐色土(Hue7.5YR3/2)で硬質であり、炭化物を含む。上面で焼土が確認されたが、壁面や床面は赤化していない。

【陥し穴】

SC12 (第70図)

C区のC13グリッドで確認された。長軸88cm、短軸62cmの楕円形プランで、深さ約96cmである。底面は、長軸約55cm、短軸約44cmの楕円形プランである。底部には逆茂木痕とみられる穴が2つみられた。埋土には赤化した拳大の礫が入っていた。

(2) 遺物 (第71図～第79図)

第V層、第IV層から石器が出土している。

第V層からは131～133が出土している。131はA区で出土した細石刃である。石材は黒曜石である。下部を欠損している。132は小石刃である。石材は流紋岩である。133はB区で出土した石鏃であり、

II類aに属する。石材は流紋岩である。

第IV層からは134～141が出土している。134はB区で出土したサイド・スクレイパーである。II類に属し、石材は流紋岩である。135～137はA区で出土した石鏃であり、I類bに属する。135・136の石材はチャートであり、137の石材は流紋岩である。135は半分を欠損している。136は未製品とみられる。138～141はB区で出土した石鏃である。138・139はI類aに属し140はA類bに属する。141はII類aに属する。138の石材は流紋岩であり、139・140の石材はチャートである。141の石材は黒曜石である。138～140は先端部を欠損している。

142～145はA区のSI201とSI202から出土した。142は、SI202から出土した敲石兼磨石である。研磨痕や敲打痕が明瞭に残る。石材は砂岩源の緻密なホルンフェルスである。143～145は石皿である。143はSI202から出土した。砂岩の楕円の礫を使用している。全体的に赤化している。144・145はSI201から出土した。いずれも砂岩の楕円形の礫を使用している。

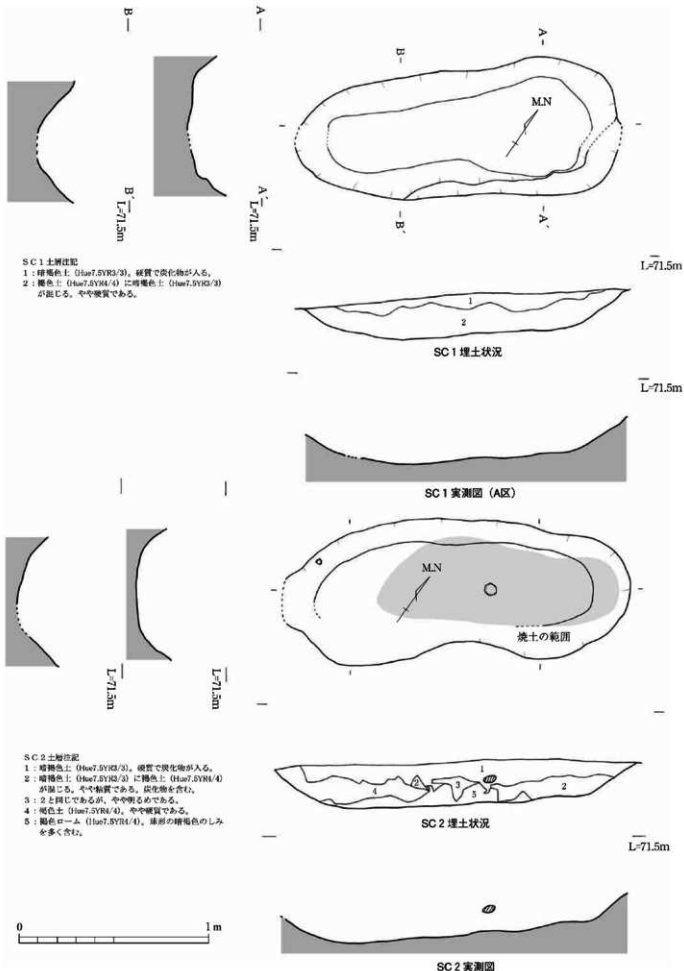
(3) 小結

縄文時代早期の遺構としては、集石遺構を5基検出した。A区で検出した集石遺構は上部が耕作により削平されていたが、鬼界アカホヤ火山灰層下のKr-Kb層から検出され縄文時代早期と判断した。A区の集石遺構は掘り込みと配石をもつ。B区の集石遺構は掘り込みを有するが配石を持たない。また、斜面の緩やかな箇所で見出したことが特徴である。

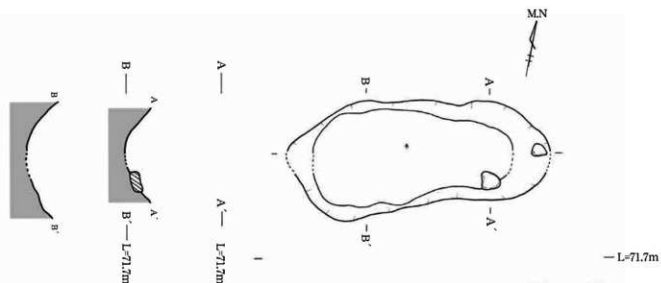
他にA区で焼土伴う土坑11基、C区で陥し穴を1基検出した。掘り込み面は削平されていた。

遺物は集石遺構から敲石兼磨石と石皿が出土している。また、石鏃、細石刃、スクレイパーなどが出土している。

調査区は、耕作地を確保するために、原地形を削平するなど地形の大規模な改変が窺える。そのため、縄文時代早期の遺構や遺物がほとんど残っていないとみられる。



第65図 土坑実測図(1) (S = 1/20)



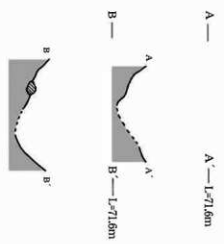
SC3 土層注記

- 1: 褐色土 (Hae7.5YR4/6), 暗褐色 (Hae7.5YR3/2) のブロックが多く入る。
- 2: 褐色土 (Hae7.5YR4/6), 1よりやや細かい、硬質でやや粘質である。

SC3 埋土状況 — L=71.7m

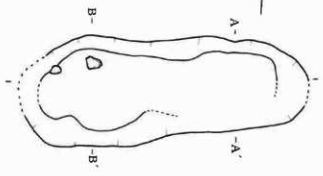


SC3 実測図 (A区)



SC4 土層注記

- 1: 暗褐色土 (Hae7.5YR4/6), 硬質で炭化物を含む。
- 2: 暗褐色土 (Hae7.5YR4/6) に褐色土 (Hae7.5YR4/6) が入る。やや硬質である。



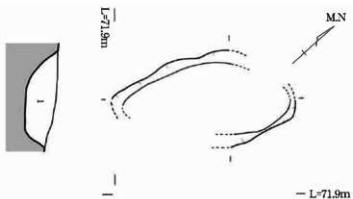
SC4 埋土状況



SC4 実測図 (A区)



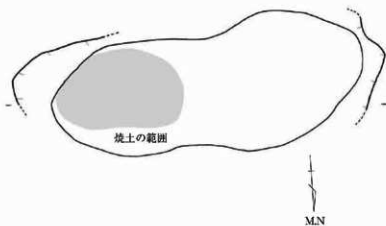
第66図 土坑実測図(2) (S = 1 / 20)



SC 5 実測図 (A区)

SC 5 土層柱記

- 1: 褐色土 (Ihae7.5YR4/6)、強くしりり顆粒は無い、非常に硬質の褐色土 (Ihae10YR4/1) のブロックを少し含む。



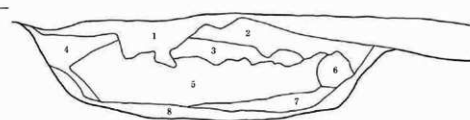
焼土の範囲

— L=72.0m

SC 6 土層柱記

- 1: 耕作土。
 2: 房褐色土 (Ihae10YR2/2) に黒褐色土 (Ihae7.5YR 5/6) が入る。やや硬質である。炭化物を含む。
 3: 黒褐色土 (Ihae10YR2/2) に明褐色土 (Ihae7.5YR 5/6) がまばら状に入る。硬質である。微細な炭化物が入る。
 4: 3と同じだが、やや硬質である。褐色の塊状な粒子が入る。
 5: 黒褐色土 (Ihae10YR2/2) に明褐色土 (Ihae7.5YR 5/6) がまばらに入る。非常に硬質である。炭化物が入る。5mm程度の褐色の硝子が入る。
 6: 5と同じであるが、やや硬質である。
 7: 黒褐色土 (Ihae10YR2/2) に明褐色土 (Ihae7.5YR 5/6) が入る。やや硬質で、炭化物が入る。
 8: 7と同じであるが、硬質である。

— L=72.0m

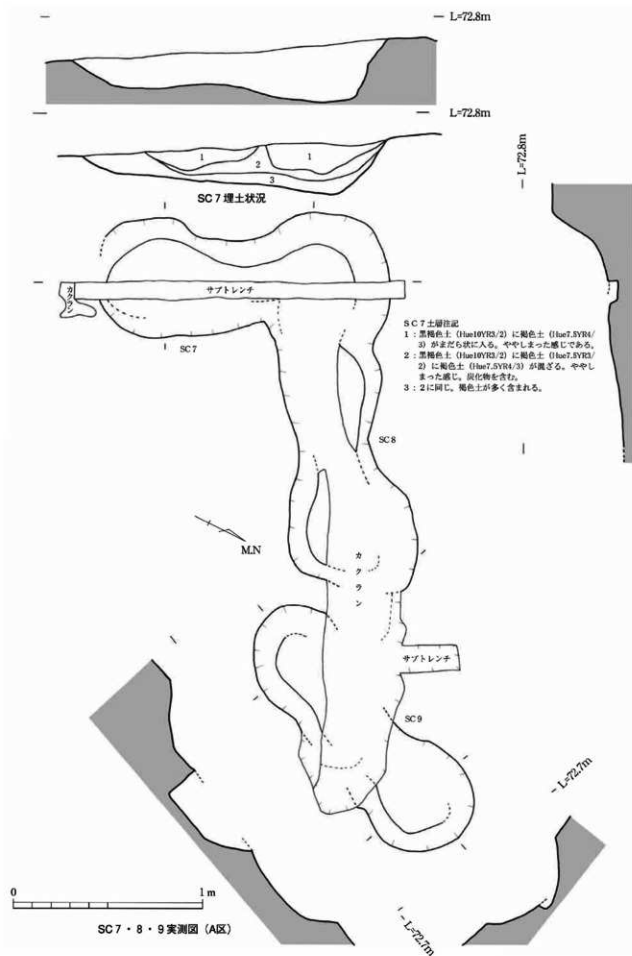


SC 6 埋土状況

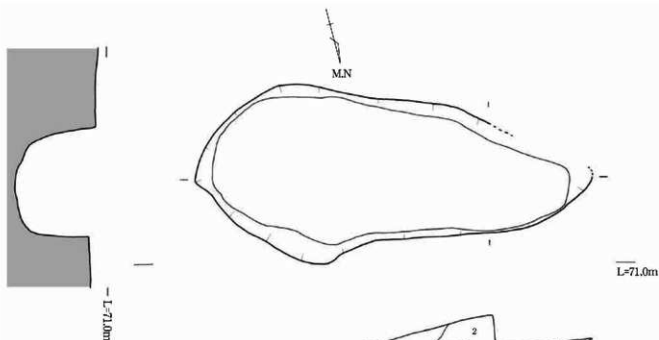


SC 6 実測図 (A区)

第67図 土坑実測図(3) (S=1/20)



第68図 土坑実測図(4) (S=1/20)

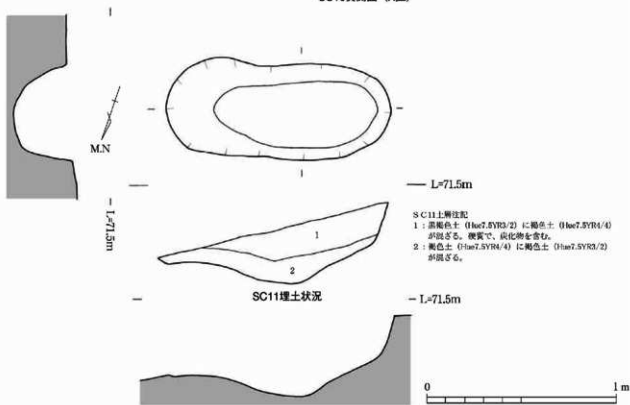


SC10土層注記

- 1: 赤褐色土 (Hue7.5YR3/2) に褐色土 (Hue7.5YR4/3) が混入する。硬質である。炭化物を含む。
- 2: 1と同じ。やや明るめである。やや硬質である。
- 3: 1と同じ。硬質である。
- 4: 1と同じ。褐色土の量が多い。
- 5: 3と同じ。硬質で5mm程度の炭化物を含む。
- 6: 褐色土 (Hue7.5YR4/3) に黒褐色土 (Hue7.5YR3/2) が混ざる。硬質で炭化物を含む。
- 7: 赤褐色土 (Hue7.5YR3/2) に褐色土 (Hue7.5YR4/3) が入る。炭化物が多く入る。
- 8: 7と同じ。硬質である。

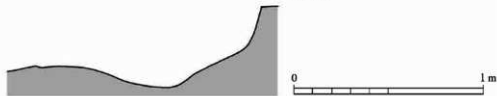


SC10実測図 (A区)



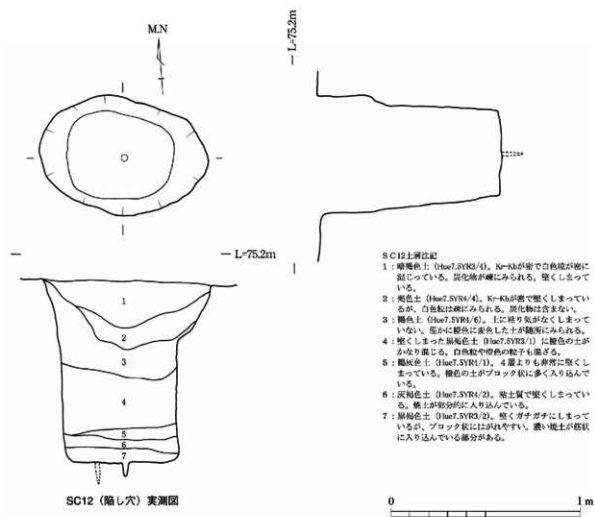
SC11土層注記

- 1: 赤褐色土 (Hue7.5YR3/2) に褐色土 (Hue7.5YR4/4) が混ざる。硬質で、炭化物を含む。
- 2: 褐色土 (Hue7.5YR4/4) に褐色土 (Hue7.5YR3/2) が混ざる。

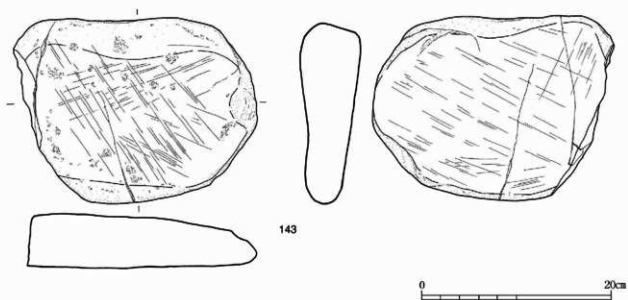
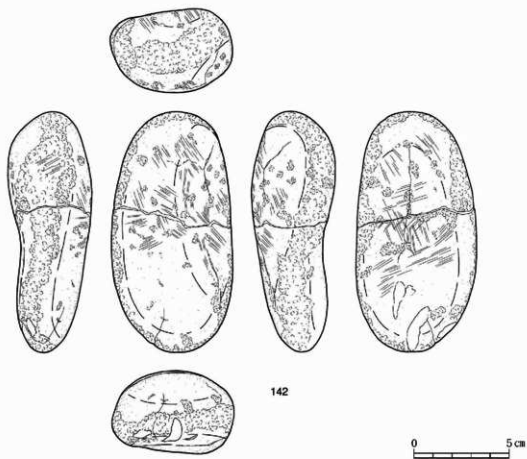


SC11実測図 (A区)

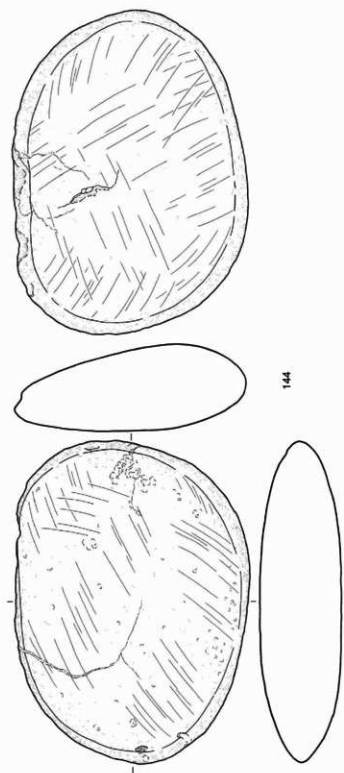
第69図 土坑実測図(5) (S = 1/20)



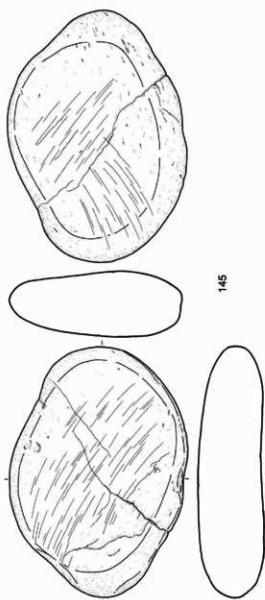
第70図 土坑実測図6 (S = 1/20)



第71图 縄文時代早期出土遺物実測図(1) (A区)



144



145



第72図 縄文時代早期出土遺物実測図(2)(A区)

第5節 その他の遺物

A区では、畑を造成するために削平した客土が調査区の南端部で確認され、その客土中から石器などの遺物が出土した。また、表土中から押型文土器や条痕文土器の破片が出土している。

(1) 遺物

遺物は、主にA区の南端部の客土中から出土している。

【接合資料】

接合資料21 (第73図)

A区の一括で取り上げた剥片2点が接合している。石材は流紋岩である。剝離順序は②→①の順序である。②は原石の表皮を取るために剝離されたものと思われる。

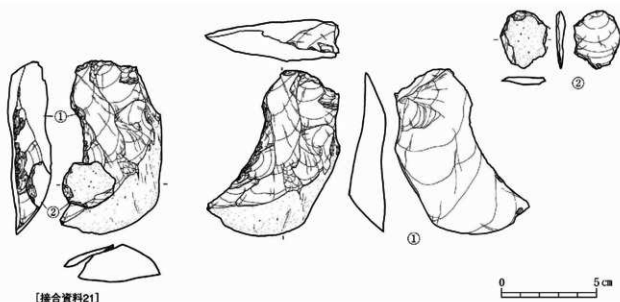
【石器】(第74図～第79図)

146～151はナイフ形石器である。146はI類bに属する。石材は流紋岩である。147はII類aに属し、147の石材は流紋岩である。先端部がわずかに欠損している。148・149はII類eに属する。石材はいずれも流紋岩である。149は下部を欠損している。150はIV類に属する。150の石材は頁岩源の緻密なホルンフェルスである。先端を加工している。151はIII類に属する。石材は流紋岩であり、基部を加工している。153～158はスクレイパーである。153～157はエンド・スクレイパーであり、153～156はI類に属する。157はIII類に属する。153の石材は尾鈴山酸性岩である。154の石材は頁岩源の緻密なホルンフェルスである。155、157の石材は流紋岩である。156は石核を転用している。石材は頁岩である。158はサイド・スクレイパーであり、II類に属する。石材は流紋岩である。159～165は二次加工剥片である。159～165はI類に属する。159・160、162の石材はいずれも頁岩源の緻密なホルンフェルスである。161の石材は流紋岩である。163は石刃素材の二次加工剥片である。石材は流紋岩源の緻密なホルンフェルスである。164・165の石材は流紋岩である。164は

裏面の右下側面に使用痕とみられる微細剝離がみられる。166～170は使用痕剥片である。166・167、168～170の石材は頁岩源の緻密なホルンフェルスである。168の石材は流紋岩である。171・172は石核である。いずれもI類に属する。171は頭部調整痕がみられる。石材は頁岩である。172は残核とみられ、石材は頁岩源の緻密なホルンフェルスである。173は石斧である。石材は流紋岩源の緻密なホルンフェルスである。石核の可能性もある。174は小石刃である。石材は流紋岩である。175は細石刃である。上部を欠損している。石材は頁岩源の緻密なホルンフェルスである。176は石匙である。石材はチャートである。177～179は磨石である。すべてI類に属する。研磨痕が残る。177の石材は砂岩源の緻密なホルンフェルスである。178の石材はチャートである。179の石材は尾鈴山酸性岩であり、赤化している。180～182は敲石である。いずれも敲打痕が明瞭に残る。180はII類に属し、石材は砂岩である。181・182はI類に属し、石材は砂岩である。183～184は敲石兼磨石である。研磨痕と敲打痕が明瞭に残る。183はII類に属し、石材は砂岩源の緻密なホルンフェルスである。184はI類に属し、石材は砂岩である。185・186は台石である。185は尾鈴山酸性岩の楕円の礫を使用している。186は尾鈴山酸性岩の三角形の礫を使用している。187～190は石鏃である。187・188はI類aに属し、189はI類bに属する。石材はいずれもチャートである。190はIII類に属し、石材は流紋岩である。

B区でも表土から出土している。191は石斧である。石材は流紋岩源の緻密なホルンフェルスである。未製品の可能性もある。192は磨石である。I類に属し、石材は砂岩源の緻密なホルンフェルスである。193は石鏃である。I類aに属する。石材は黒曜石である。

194～199は縄文土器である。194～195はA区で出土した。いずれも押型文土器である。194は深鉢の胴部である。195は深鉢の頸部である。196～198はB区で出土した。196・197は押型文土器である。198は風化しており文様が確認できない。縄文か？いずれも深鉢の胴部である。199は二次確認調査で出土



第73図 接合資料21実測図

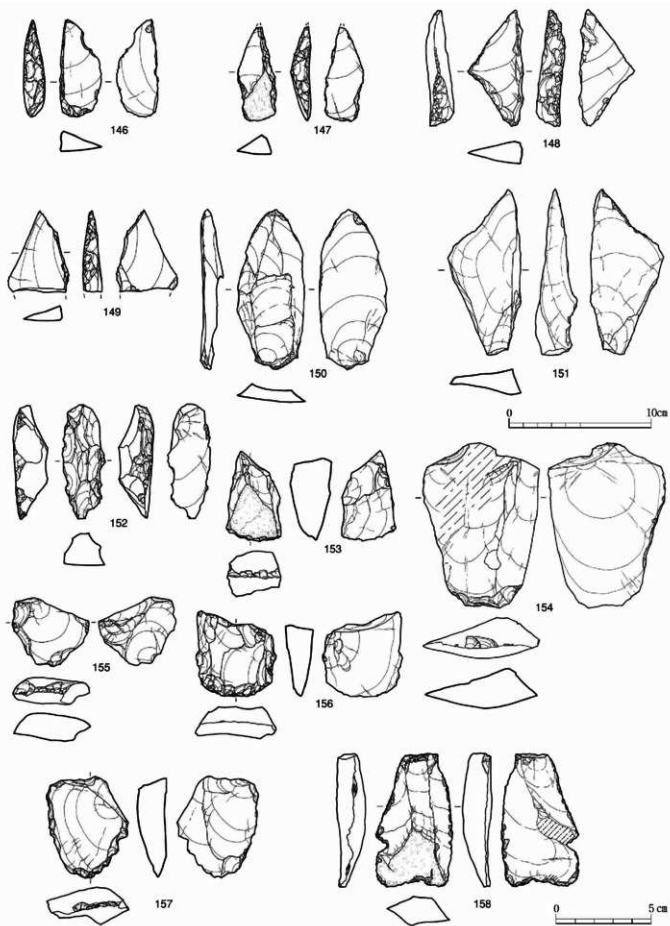
した条痕文土器である。深鉢の胴部である。

(2) 小結

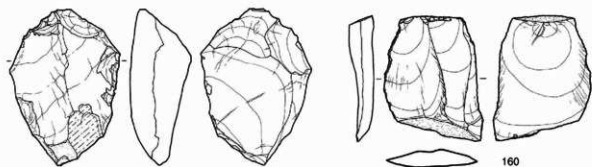
客土中からの出土であるが、ほとんどが後期旧石器時代の石器である。また、押型文土器が表土中から出土している。後世に耕作地を確保するため、削平や埋め立てなどの大幅な土地造成の影響とみられる。しかし、一部の石器で調査区出土のものとの接合がみられるなど時期的には同一のものが確認された。石器の組成も同一であることが確認された。

第3表 一括石材別石器組成表

	ナイフ 形石器	スクレイ パー	角錐状 石器	二次加 工剥片	使用痕 剥片	石刃	細石刃	石鏃	石核	剥片	チップ	磨石	敲石	磨石兼 敲石	台石	石斧	計
黒曜石						1		1		10	3						15
チャート								4	1	25	9	1					40
頁岩		1								2	8						11
凝灰岩	5	4	1	4	1	1		1		74	10						101
ホルンフェルス	1	2		5	4		1		3	37	1	2	2	1	1	2	62
砂岩												1	3	1			5
尾動山産性岩		1										1				2	4
計	6	8	1	9	5	2	1	6	6	154	23	5	5	2	3	2	238

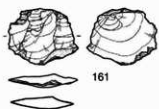


第74圖 一括遺物実測図(1)(A区)

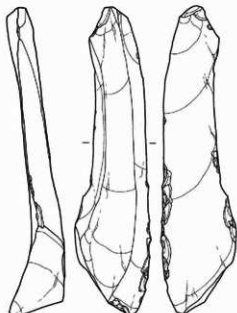


159

160



161

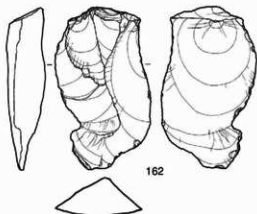


163

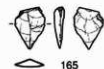


164

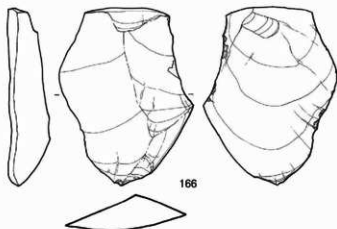
使用痕とみられる
縦線跡



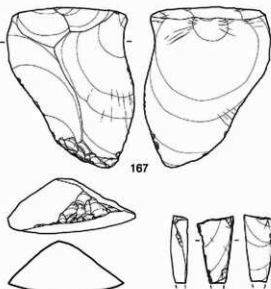
162



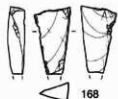
165



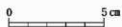
166



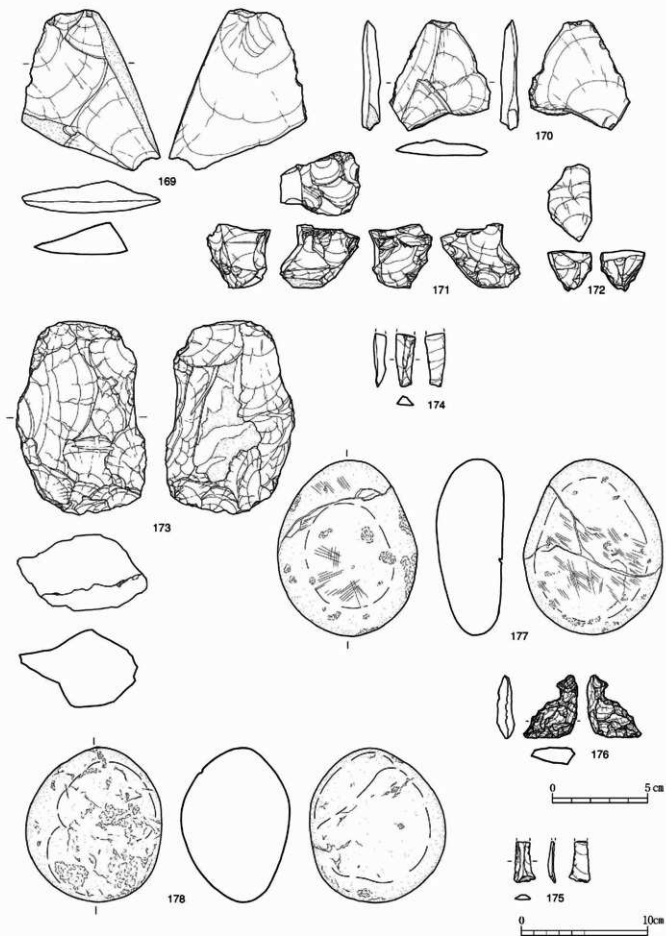
167



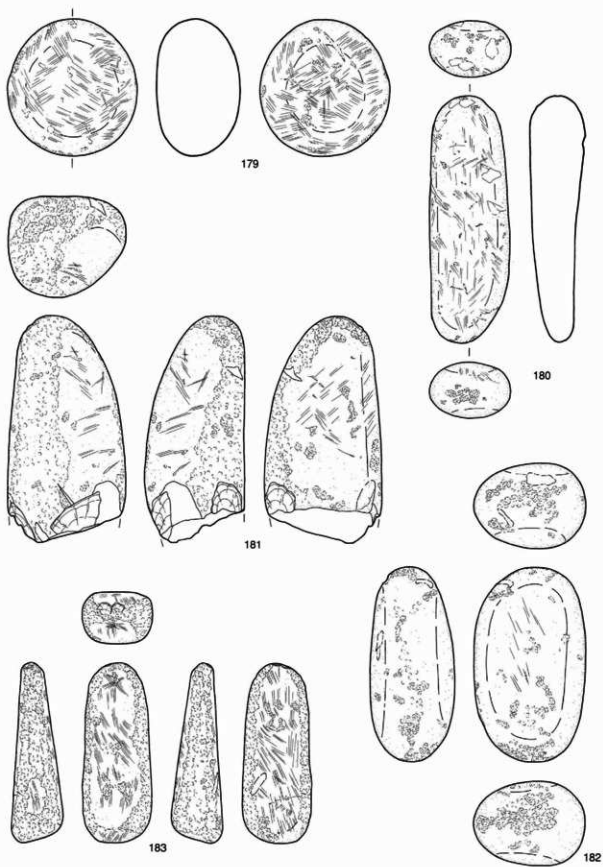
168



第75図 一括遺物実測図(2) (A区)

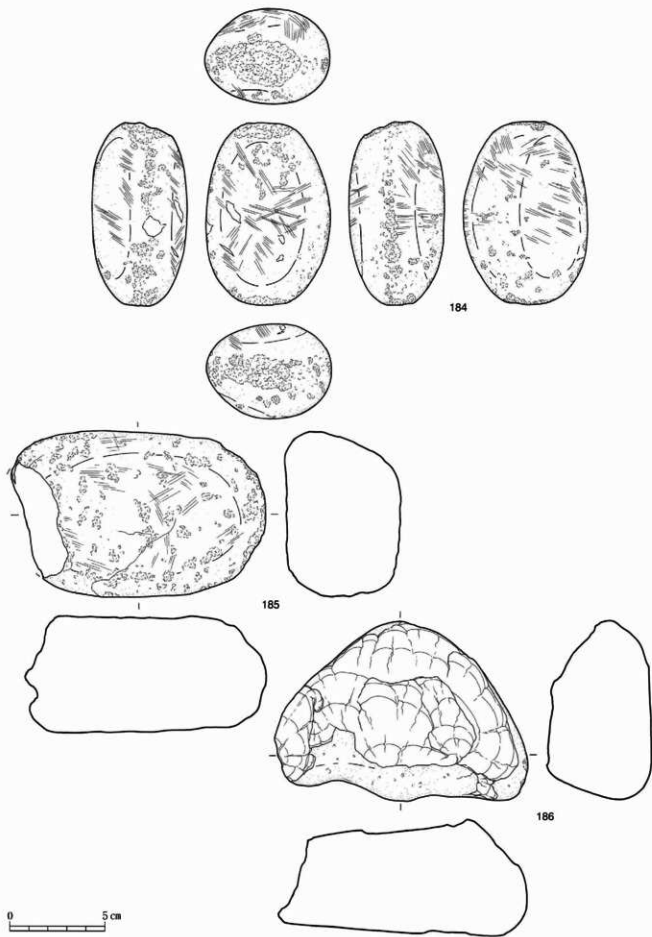


第76图 一括遺物実測図(3)(A区)

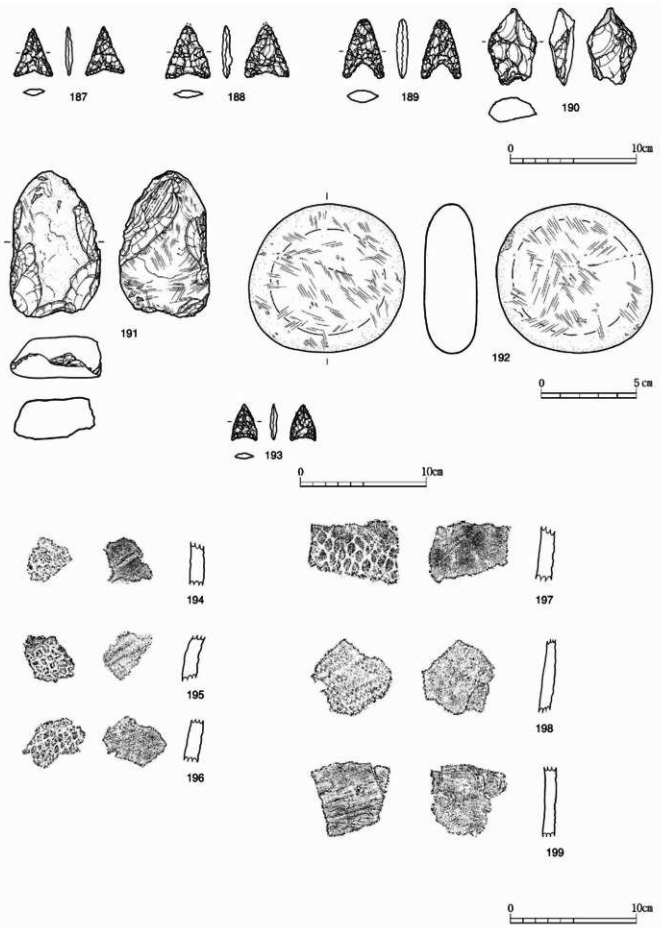


0 5 cm

第77图 一括遺物実測図(4)(A区)



第78图 一括遺物実測図(5)(A区)



第79图 一括遺物実測図(6) (A・B区)

第V章 まとめ

上新聞遺跡の調査では、旧石器時代及び縄文時代早期における遺構・遺物が確認された。

旧石器時代については、2つの文化層が認められた。第1文化層では赤化した礫の分布と石器の分布が重なっており、火を使用した空間と石器製作の空間が重なっている。また、石器の組成もML3では礫塊石器が多く、MB2・3から上位の層ではナイフ形石器・角錐状石器などが出土している。こうした状況は他の東九州自動車道（都農～西都賀）建設に伴う発掘調査の実施された他の遺跡と同様の傾向とみられる。

また、一部ではあるが縄文時代早期の遺構として集石遺構、土坑等を検出することができた。

本章では、今回の調査結果を時代毎に整理していきたい。

1 旧石器時代

【第I文化層】

本遺跡では、IX層（MB2・3）～X層（ML3）を第I文化層としている。この文化層からは、散礫・礫群、石器ブロックを確認した。

散礫は、調査区のA区で確認したが、礫は赤化しているものと赤化していないものがみられ、散漫に広がる状況であった。礫は完形率40%未満のものが4割を占めるが、完形のもの、90%以上の完形率のものが3～4割を占めることも特徴である。石材としてはホルンフェルスが8割を占めている。散礫の赤化した礫のみの分布をみると、おおまかに2箇所の集中箇所が確認された。また、石器の分布を重ねてみるとほとんど一致しており、火を使用する箇所と石器製作の空間がほとんど重なっていることが確認された。このことは、A区の原地形が舌状に伸びる丘陵部であるという地形的な制約が影響しているものとみられる。

礫群はB区で3基検出された。3基とも礫は密集しておらず散漫な状況である。礫が密集したり集中する部分があり、その周辺に礫が分散している集中型である。礫は赤化しているものが9割以上を占め

る。石材は尾鈴山酸性岩類が4割～8割と砂岩が2割～3割使用されている。A区の散礫とは石材が異なっていることが指摘できる。礫の完形率も90%～100%のものが6割～8割を占めている。また、礫群からは剥片などの石器も出土しており、剥片は接合関係がみられた。

石器ブロックは、2箇所確認された。第1ブロックは、石器組成がナイフ形石器などのツール類と、石核・剥片といった石器製作に伴う石器類（チップを含む）で構成されている。第2ブロックは、台石などの礫塊石器が多くを占めている。

遺物としては、X層の石器は敲石・磨石・台石・石皿といった礫塊石器が多いことが確認される。またIX層ではナイフ形石器・角錐状石器・礫塊石器などのツール類と石核・剥片などの碎片などが出土している。

【第II文化層】

VII層（AT）～VI層（K-Kbを含む）を第II文化層としている。調査区が、後世の土地造成により大幅な改変を受けている。

第II文化層では、A区とC区で礫群を検出した。礫群は、第I文化層の礫群に比べ、ある程度密集している。特に、SI101は他の礫群に比べ密集しており、礫群内での接合もみられた。石材はホルンフェルスが7割近くを占める。また礫群により礫の完形率にばらつきがみられる。SI101は完形率40%未満が8割を占め、SI102は完形率40%未満と完形率90～100%で半数ずつを占めている。SI103は完形率40%未満が1割を占めるという結果がみられる。礫は6割～9割が赤化している。

石器は、石器ブロックとして2箇所の集中箇所を確認した。第I文化層で確認された調査区中央部では確認できなかったが、これは後世の土地造成による地形の改変の影響が考えられる。石器組成もナイフ形石器・スクレイパーなどのツール類と石核・剥片といった石器製作に伴う石器類（チップを含む）で構成されている。

出土した石器はナイフ形石器・スクレイパー・石鏃・礫塊石器などのツール類と石核・剥片などの碎片などが出土している。

2 縄文時代早期

調査区は、後世の土地造成により原地形の大規模な改変を受けている。そのため、一部で集石遺構と土坑が確認された。

A区の集石遺構は、上部が削平されていたが、掘り込み面と配石をもつ。礫は砂岩が2割～6割、ホルンフェルスが1割～7割を占めている。完形率は40%未満が7割～8割を占めている。礫の7割～8割が赤化している。B区の集石遺構は、掘り込み面をもつが配石はもたない。礫の石材も尾鈴山酸性岩類が3割、ホルンフェルスが1割～5割、砂岩が1割～6割を占めている。A区の集石遺構の石材として見られなかった尾鈴山酸性岩類が使用されていることが指摘される。礫は9割が赤化している。

A区では焼土を伴う土坑を検出した。ほとんどが壁面や床面が赤化しておらず、炉穴としては認定できなかった。また、C区では陥し穴を1基検出した。掘り込み面は削平されているとみられる。平面は楕円で、杭痕とみられるピットも確認された。

調査区は、後世の造成による原地形の変更を受けており、縄文時代早期の状況を復元するには資料が乏しい。

3 まとめ

最後に、本遺跡の旧石器時代の遺構・遺物についてまとめていくことにする。

本遺跡では、礫群分布、接合資料分布、石器分布の重なりがみられ、なおかつ、それらがブロックとしてのまとまりを呈している状況は、活動の拠点としての空間的性格が考えられる。具体例としては、石器製作、調理、解体といった活動が考えられるが、資料の乏しさ故にさらなる言及は難しい状況である。

また、IX層・X層の下層部分での石器組成は礫石・磨石といった礫塊石器が豊富で、VIII層以降の石器組成とは異なる様相を呈する。これを時期差として理解できるかどうかは、今後の類例が待たれるが、IX層・

X層における接合資料の量を加味すれば積極的な石器製作が行われた時期があったことを示唆している。

A T層より下層に石器が集中していることは、上層が後世の削平を大きく受けているがために、VIII層以降の様相が捉えにくいことと無関係ではなさそうだが、生活状況（石器分布状況）を想定することは重要である。

IX層を中心に出土した石刃は、両側面が平行の非常に整ったシルエットのもので、それ自体で立派なツールとして活用できると考えられる。礫塊石器の多い中で石刃のあり方が何を示唆しているのかを、今後の検討課題としていくべきであろう。

以上、本遺跡の調査結果を踏まえ、現段階でまとめる若干の推論を行った。

〈参考文献〉

- 保坂康夫「礫群使用の非日常性について」『古代文化』39号 1987年
- 辻本崇夫「礫群形成過程復原とその意味」『古代文化』39号 1987年
- 金山吉昭「先石器時代の礫群研究史—その研究意義と今後の課題—」『古代文化』39号 1987年
- 宮崎県埋蔵文化財センター
『平成14年度 東九州自動車道（都農～西都農）周辺埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ』2003年
- 安藤真二『西味原第2遺跡（二次・三次）』
宮崎県埋蔵文化財センター 2005年
- 長友久昭『地人寺遺跡（一次調査）』
宮崎県埋蔵文化財センター 2005年

第4表 接合資料計測表①(第I文化層)

接合資料1

No.	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料1-①	AK	E-21	IX	珪石	-99746.669	42093.741	70.689	削片	18.00	4.95	4.20	488.6	砂状割
接合資料1-②	AK	D21	IX	珪石	-99746.627	42087.613	70.972	削片	6.30	3.50	1.50	38.0	#
接合資料1-③	AK	D21	IX	珪石	-99749.532	42084.388	70.488	削片	6.20	3.70	3.30	28.1	#
接合資料1-④	AK	D21	IX	珪石	-99748.780	42087.054	70.905	削片	3.70	2.70	1.50	23.1	#
接合資料1-⑤	AK	E-21	IX	珪石	-99748.271	42089.753	70.593	石核	20.60	6.10	9.90	3099.6	#
接合資料1-⑥	AK	E-21	IX	珪石	-99749.849	42090.641	70.764	削片	4.35	6.70	1.90	39.1	#
接合資料1-⑦	AK	D21	IX	珪石	-99746.345	42088.123	70.633	削片	6.70	6.30	3.20	158.6	#
接合資料1-⑧	AK	D21	IX	珪石	-99749.278	42092.253	70.287	削片	4.70	2.70	1.50	13.7	#
接合資料1-⑨	AK	D22	VI	珪石	-99755.230	42088.961	70.260	削片	3.00	3.50	3.20	43.4	#
接合資料1-⑩	AK	D22	IX	珪石	-99751.404	42088.459	70.630	削片	6.90	3.00	2.60	99.1	#
接合資料1-⑪	AK	E-21	IX	珪石	-99745.669	42091.733	70.839	削片	6.70	4.20	1.65	41.1	#
接合資料1-⑫	AK	D21	IX	珪石	-99747.492	42084.792	70.531	削片	9.10	5.20	1.90	71.9	#
接合資料1-⑬	AK	D21	IX	珪石	-99748.979	42092.253	70.287	削片	6.30	3.10	3.00	58.3	#
接合資料1-⑭	AK	E-21	IX	珪石	-99748.568	42092.253	70.637	削片	8.70	9.70	5.20	360.6	#
接合資料1-⑮	AK	D21	IX	珪石	-99748.262	42089.664	70.686	削片	6.40	5.10	1.20	39.0	#
接合資料1-⑯	AK	D21	IX	珪石	-99748.872	42089.596	70.663	削片	7.00	6.90	2.80	120.2	#
接合資料1-⑰	AK	D21	IX	珪石	-99746.754	42087.771	70.659	削片	6.90	3.80	2.50	77.1	#
接合資料1-⑱	AK	D21	IX	珪石	-99748.192	42088.178	70.321	削片	4.60	2.20	1.10	9.2	#
接合資料1-⑲	AK	D22	IX	珪石	-99749.782	42091.374	70.478	削片	3.30	3.40	0.80	7.8	#

接合資料2

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料2-①	AK	D22	VI	珪石	-99734.073	42084.203	70.281	削片	4.90	1.90	1.60	10.6	焼状割
接合資料2-②	AK	D21	IX	珪石	-99747.516	42085.746	70.898	削片	3.60	3.20	3.50	17.0	#
接合資料2-③	AK	D21	IX	珪石	-99746.345	42084.388	70.488	削片	3.30	2.50	1.50	11.0	#
接合資料2-④	AK	D21	IX	珪石	-99745.942	42086.328	70.611	石核	5.30	4.90	1.90	66.5	#
接合資料2-⑤	AK	D21	IX	珪石	-99745.737	42085.941	70.604	削片	3.70	2.20	1.00	6.9	#

接合資料3

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料3-①	AK	D22	IX	珪石	-99751.074	42088.612	70.511	削片	1.75	3.20	1.70	49.4	ナイフ状・割状割
接合資料3-②	AK	E-21	IX	珪石	-99747.266	42086.270	70.587	削片	6.70	6.45	2.30	80.3	#
接合資料3-③	AK	D21	IX	珪石	-99749.467	42090.806	70.643	削片	5.90	5.80	1.75	49.2	#

接合資料4

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料4-①	AK	D22	IX	珪石	-99749.849	42086.176	70.608	ナイフ状石割	4.00	4.90	2.30	44.0	ナイフ状・割状割
接合資料4-②	AK	D21	IX	珪石	-99745.931	42084.646	70.518	削片	5.65	5.60	1.80	40.9	#
接合資料4-③	AK	E-21	IX	珪石	-99748.218	42090.102	70.532	削片	2.90	1.95	0.75	3.3	砂状割

接合資料5

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料5-①	AK	D21	IX	珪石	-99748.382	42089.842	70.580	石核	8.45	9.80	3.55	438.1	焼状割
接合資料5-②	AK	E-21	IX	珪石	-99749.087	42090.418	70.500	削片	4.60	4.10	1.90	31.1	#

接合資料6

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料6-①	AK	D19	IX	珪石	-99726.896	42088.013	71.373	削片	2.50	3.10	1.20	7.8	焼状割
接合資料6-②	AK	D19	IX	珪石	-99727.437	42086.359	71.359	削片	1.90	1.40	0.40	1.1	#
接合資料6-③	AK	D19	IX	珪石	-99729.317	42088.253	71.366	削片	3.40	1.90	1.10	4.1	#
接合資料6-④	AK	D19	IX	珪石	-99726.461	42087.317	71.336	削片	3.95	0.85	0.50	0.6	#
接合資料6-⑤	AK	D19	IX	珪石	-99728.074	42084.203	71.828	削片	1.90	2.65	0.50	2.3	#
接合資料6-⑥	AK	D20	IX	珪石	-99730.840	42084.603	71.251	削片	2.10	2.30	0.60	3.6	#
接合資料6-⑦	AK	D20	IX	珪石	-99730.096	42084.471	71.191	削片	1.78	1.65	0.65	1.2	#
接合資料6-⑧	AK	D19	IX	珪石	-99728.500	42086.723	71.352	削片	2.50	2.80	0.70	3.2	#
接合資料6-⑨	AK	D20	IX	珪石	-99733.270	42082.046	71.010	削片	3.15	1.65	0.70	4.4	#
接合資料6-⑩	AK	D19	IX	珪石	-99728.332	42087.453	71.318	削片	1.08	1.20	0.30	0.3	#
接合資料6-⑪	AK	D19	IX	珪石	-99727.927	42086.918	71.304	削片	1.50	1.20	0.55	0.8	#
接合資料6-⑫	AK	D19	IX	珪石	-99726.427	42086.793	71.310	削片	1.30	1.40	0.40	0.7	#
接合資料6-⑬	AK	D19	IX	珪石	-99729.678	42087.604	71.191	削片	3.15	2.60	0.90	4.8	#
接合資料6-⑭	AK	D19	IX	珪石	-99727.330	42087.690	71.207	削片	2.10	1.50	0.50	0.8	#
接合資料6-⑮	AK	D20	IX	珪石	-99733.170	42088.696	71.223	石核	4.10	3.20	3.50	58.3	#

接合資料7

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料7-①	BK	J-9	IX	珪石	-99623.835	42146.808	75.459	削片	3.90	2.00	1.90	11.0	焼状割
接合資料7-②	BK	J-9	IX	珪石	-99628.146	42146.808	75.458	石核	5.90	6.00	3.00	104.6	#
接合資料7-③	BK	J-9	IX	珪石	-99628.187	42143.452	75.481	削片	4.20	2.90	2.00	22.2	#
接合資料7-④	BK	J-9	IX	珪石	-99627.977	42143.283	75.410	削片	3.20	3.20	1.90	26.0	#
接合資料7-⑤	BK	J-9	IX	珪石	-99623.730	42146.829	75.516	削片	3.45	1.50	0.80	3.5	#
接合資料7-⑥	BK	J-9	IX	珪石	-99626.383	42144.617	75.383	削片	2.45	1.90	0.50	2.8	#
接合資料7-⑦	BK	J-9	IX	珪石	-99631.617	42146.967	75.456	削片	3.65	2.45	0.70	4.2	#
接合資料7-⑧	BK	J-9	IX	珪石	-99626.598	42144.941	75.455	削片	2.90	1.35	0.40	1.4	#
接合資料7-⑨	BK	K-8	VI	珪石	-99617.163	42156.331	75.105	削片	1.85	1.65	0.40	0.9	#
接合資料7-⑩	BK	J-9	IX	珪石	-99624.414	42147.366	75.485	削片	1.60	3.30	0.40	0.6	#

接合資料8

レイアウト	区	Gr	層	石 材	X座標	Y座標	乙座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備 考
接合資料8-①	AK	D19	IX	珪石	-99727.579	42083.900	71.161	石核	4.90	2.40	2.50	52.7	焼状割
接合資料8-②	AK	D19	IX	珪石	-99727.649	42084.292	71.162	削片	3.90	2.10	1.10	7.6	#
接合資料8-③	AK	D19	IX	珪石	-99728.072	42084.477	71.338	削片	3.30	3.20	1.80	10.0	#
接合資料8-④	AK	D19	IX	珪石	-99729.246	42083.919	71.168	削片	2.90	2.60	0.80	5.4	#
接合資料8-⑤	AK	D19	IX	珪石	-99727.788	42084.108	71.226	削片	2.80	2.10	0.70	8.3	#
接合資料8-⑥	AK	D19	IX	珪石	-99727.516	42083.599	71.284	削片	2.60	1.60	0.70	1.8	#
接合資料8-⑦	AK	D19	IX	珪石	-99728.672	42082.640	71.272	削片	2.40	1.40	0.70	1.8	#
接合資料8-⑧	AK	D19	IX	珪石	-99727.549	42083.371	71.295	削片	1.90	1.50	0.40	0.9	#
接合資料8-⑨	AK	D19	IX	珪石	-99727.135	42081.674	71.243	チップ	1.20	1.20	0.30	0.3	#
接合資料8-⑩	AK	D19	IX	珪石	-99726.335	42083.953	71.278	チップ	1.40	1.40	0.50	0.6	#
接合資料8-⑪	D19	IX	珪石	-99727.333	42084.292	71.261	チップ	1.70	0.60	0.50	0.4	#	
接合資料8-⑫	D19	IX	珪石	-99728.013	42082.787	71.069	チップ	1.10	1.10	0.20	0.2	#	
接合資料8-⑬	D19	IX	珪石	-99728.010	42082.857	71.090	チップ	0.90	0.80	0.20	0.2	#	
接合資料8-⑭	AK	E-20	VI	珪石	-99731.286	42091.313	71.357	チップ	1.10	0.70	0.10	0.1	次

第5表 接合資料計測表②(第Ⅰ・Ⅱ文化層・一括)

接合資料9

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料9①	A区	C-18	Ⅱ	頁岩	-99713.932	42079.527	71.801	台板	4.20	3.60	2.30	44.6	
接合資料9②	A区	C-18	Ⅱ	頁岩	-99714.453	42079.703	71.722	割片	1.90	1.15	0.20	0.5	

接合資料10

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料10①	A区	D-18	Ⅱ	頁岩	-99712.912	42087.908	72.400	割片	4.30	4.00	2.00	26.1	
接合資料10②	A区	C-21	Ⅱ	頁岩	-99748.228	42072.859	70.476	割片	5.20	3.20	1.80	14.9	
接合資料10③	A区	C-21	Ⅱ	頁岩	-99741.276	42073.812	70.872	割片	5.70	4.00	2.40	45.3	
接合資料10④	A区	B-21	Ⅱ	頁岩	-	-	-	石板	8.00	3.90	3.40	100.6	
接合資料10⑤	A区	B-21	Ⅱ	頁岩	-99745.562	42070.142	70.655	割片	6.80	4.10	2.10	44.0	
接合資料10⑥	A区	E-17	Ⅱ	頁岩	-99703.687	42093.505	72.288	割片	7.60	4.70	2.80	80.3	

接合資料11

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料11①	A区	E-18	Ⅱ	ホルンフェルス	-99719.979	42092.302	71.729	割片	4.80	2.90	2.00	23.0	埋設部埋
接合資料11②	A区	E-18	Ⅱ	ホルンフェルス	-	-	-	台板	10.30	7.20	5.00	343.2	
接合資料11③	A区	E-18	Ⅱ	ホルンフェルス	-99719.290	42090.183	71.998	割片	7.10	6.10	2.50	96.6	#
接合資料11④	A区	C-19	Ⅱ	ホルンフェルス	-99728.711	42078.062	71.469	割片	7.40	3.80	2.50	47.1	#

接合資料12

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料12①	A区	D-21	Ⅱ	頁岩	-99750.119	42082.323	70.998	割片	4.60	2.40	1.70	23.3	
接合資料12②	A区	D-22	Ⅱ	頁岩	-99730.024	42081.824	70.441	二次加工割片	3.00	3.60	1.60	24.0	
接合資料12③	A区	D-21	Ⅱ	頁岩	-99750.071	42082.352	70.578	割片	5.50	3.70	1.40	32.2	
接合資料12④	A区	D-22	Ⅱ	頁岩	-99738.149	42082.308	70.617	割片	4.50	3.70	0.80	17.6	

接合資料13

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料13①	A区	C-19	Ⅱ	ホルンフェルス	-99724.635	42079.628	71.676	二次加工割片	6.00	3.30	1.40	32.0	本工区北側に於いても、埋設部埋
接合資料13②	A区	C-19	Ⅱ	ホルンフェルス	-99725.938	42079.044	71.648	二次加工割片	6.50	6.00	1.90	77.5	#
接合資料13③	A区	D-19	Ⅱ	ホルンフェルス	-99724.812	42083.059	71.806	割片	7.30	5.00	2.50	60.2	埋設部埋

接合資料14

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料14①	A区	D-19	Ⅱ	ホルンフェルス	-99725.468	42096.664	71.192	割片	9.90	7.40	2.60	158.6	砂岩類
接合資料14②	A区	E-20	Ⅱ	ホルンフェルス	-99725.468	42096.664	71.192	割片	9.20	5.20	1.70	64.4	#

接合資料15

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料15①	B区	K-9	Ⅱ	珪質頁岩	-99822.512	42151.380	75.708	割片	5.60	3.00	1.50	18.1	
接合資料15②	B区	K-9	Ⅱ	珪質頁岩	-99825.633	42152.304	75.555	割片(未測厚)	7.00	5.20	1.50	28.9	

接合資料16

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料16①	A区	D-18	Ⅱ	珪質頁岩	-99725.593	42082.353	71.742	石板	6.40	4.40	4.20	133.2	
接合資料16②	A区	D-19	Ⅱ	珪質頁岩	-99726.165	42081.246	71.721	割片	4.30	3.10	1.40	18.5	

接合資料17

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料17①	A区	C-20	Ⅱ	頁岩	-99730.464	42078.863	71.434	割片	4.40	3.60	2.40	36.4	
接合資料17②	A区	D-19	Ⅱ	頁岩	-99726.419	42082.750	71.776	割片	3.60	2.20	1.90	13.3	
接合資料17③	A区	D-19	Ⅱ	頁岩	-99725.998	42083.207	71.811	割片	4.60	2.00	0.60	7.7	

接合資料18

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料18①	A区	C-20	Ⅱ	チャート12	-99730.987	42073.086	70.853	割片	1.60	1.10	0.60	2.1	
接合資料18②	A区	D-19	Ⅱ	チャート12	-99728.315	42080.345	71.665	割片	3.50	1.40	1.20	4.6	
接合資料18③	A区	D-19	Ⅱ	チャート12	-99725.626	42082.671	71.765	石板	4.40	4.20	3.40	62.3	

接合資料19

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料19①	A区	D-22	Ⅱ	珪質頁岩	-99767.178	42085.059	69.811	割片	2.00	1.80	0.70	2.3	
接合資料19②	A区	C-21	Ⅱ	珪質頁岩	-99744.978	42075.069	70.427	石板	3.70	2.70	1.80	19.7	残柱

接合資料20

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料20①	A区	E-17	Ⅱ	頁岩	-99728.443	42094.622	71.589	割片	2.70	2.60	1.60	7.6	
接合資料20②	A区	E-20	Ⅱ	頁岩	-99731.622	42093.841	71.463	台板	6.10	5.10	3.05	77.5	

接合資料21

レイアウト	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	面積	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
接合資料21①	A区	D-19	Ⅱ	成紋岩	-99720.514	42089.479	72.010	スクレイパー	9.10	4.90	2.20	112.2	ナイド・スクレイパー
接合資料21②	A区	D-22	Ⅱ	成紋岩	-99753.662	42083.514	70.431	割片	2.90	2.40	0.50	2.9	

第6表 石器計測表①(第I文化層)

No.	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	器種	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	備考
1	A区	E21	X	ホルンフェルス	-99748.286	42095.119	70.233	割片	7.00	4.40	1.70	30.5	縦長割片、両紋割片
2	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99746.902	42088.252	70.640	石核	6.30	6.00	2.00	83.4	球心状の跡が付けられている
3	A区	D22	X	ホルンフェルス	-99750.334	42086.256	70.397	石核	12.90	10.90	4.45	649.3	両紋割片
4	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99749.375	42087.548	70.573	二次加工割片	6.20	5.20	1.70	30.0	両紋割片
5	A区	D19	X	ホルンフェルス	-99729.986	42087.677	70.936	磨石	7.60	7.40	4.75	376.7	両山山脈性岩質、
6	A区	D21	X	砂岩	-99742.635	42085.254	70.649	磨石	6.50	5.50	4.00	180.9	藍色付着物有。
7	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99745.783	42084.284	70.509	磨石	6.40	5.20	3.70	173.4	両山山脈性岩質、
8	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99741.642	42086.159	70.685	磨石	3.90	4.50	4.50	163.6	
9	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99745.595	42085.533	70.583	磨石	6.80	5.30	4.80	220.0	
10	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99742.690	42085.679	70.679	磨石	4.90	4.80	3.70	116.6	
11	A区	D20	X	ホルンフェルス	-99739.617	42082.316	70.591	磨石	3.75	3.90	3.70	110.0	
12	A区	E19	X	ホルンフェルス	-99727.130	42090.095	70.983	磨石	6.10	4.80	3.20	139.6	
13	A区	D20	X	砂岩	-99730.916	42085.550	70.950	磨石	6.50	4.70	4.00	190.2	
14	A区	D21	X	砂岩	-99746.470	42085.007	70.516	磨石	6.50	4.90	3.00	131.4	
15	A区	D21	X	砂岩	-99745.277	42084.411	70.558	磨石	3.80	6.10	5.00	234.3	
16	A区	D21	X	砂岩	-99746.623	42085.042	70.514	磨石	7.00	4.60	3.50	143.8	
17	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99745.216	42084.594	70.593	磨石	3.10	3.00	3.50	112.3	
18	A区	D21	X	砂岩	-99743.790	42085.137	70.630	礫石	7.25	6.20	4.60	274.3	
19	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99745.021	42088.206	70.628	礫石	8.70	6.50	3.55	277.7	
20	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99746.175	42084.790	70.496	磨石	9.15	6.20	5.50	391.0	
21	A区	D21	X	砂岩	-99746.874	42084.923	70.460	磨石	10.20	6.20	4.45	326.5	
22	A区	D19	X	ホルンフェルス	-99728.619	42086.376	70.929	磨石	10.40	6.50	2.80	272.2	
23	A区	D19	X	ホルンフェルス	-99726.786	42085.164	70.948	磨石	8.60	3.30	2.70	154.5	砂岩質、縦密。
24	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99745.233	42086.231	70.607	磨石	6.70	6.90	5.90	217.9	
25	A区	D20	X	砂岩	-99739.885	42085.940	70.670	磨石	8.80	4.80	4.00	245.3	
26	A区	D21	X	ホルンフェルス	-99747.898	42084.456	70.469	磨石	9.50	5.80	3.95	405.9	
27	A区	D17	X	砂岩	-99707.313	42082.457	71.915	石核	21.80	34.60	7.00	1912.4	
28	A区	E21	X	ホルンフェルス	-99748.812	42092.710	70.571	石核	10.50	9.70	3.30	417.9	両紋割片
29	A区	D22	X	基岩山脈性岩	-99750.433	42089.546	70.468	石片	25.40	22.20	11.10	9000.0	礫化。
30	A区	D20	X	流紋岩IV	-99731.829	42080.404	70.903	流石	17.50	6.20	4.70	842.0	
31	A区	E20	X	流紋岩IV	-99734.283	42090.606	70.872	流石					
31	A区	D19	IX	流紋岩I	-99723.635	42079.868	71.284	ナイフ形石核	4.10	3.00	1.50	12.2	T 3、一側縁加工
32	A区	D21	IX	流紋岩III	-99746.170	42089.814	71.020	ナイフ形石核	3.50	2.70	1.00	6.4	先端欠損、一側縁加工
33	A区	D19	IX	流紋岩III	-99727.139	42081.436	71.158	ナイフ形石核	1.30	1.80	0.80	1.6	上下とも欠損
34	A区	D20	IX	流紋岩III	-99731.174	42085.045	71.249	ナイフ形石核	2.80	1.20	0.70	2.0	
35	A区	D20	IX	流紋岩IV	-99730.736	42084.309	71.225	ナイフ形石核	2.40	1.10	0.50	1.0	
36	A区	D19	IX	流紋岩II	-99723.715	42083.417	71.296	ナイフ形石核	2.80	2.10	0.80	2.1	T 3、一側縁加工。
37	A区	D19	IX	流紋岩III	-99723.306	42087.175	71.440	ナイフ形石核	4.50	2.00	1.30	5.3	T 3、基部調整
38	A区	E19	IX	流紋岩III	-99722.514	42096.204	71.181	ナイフ形石核	4.75	1.45	0.70	3.5	調整加工(完成)
39	A区	D19	IX	流紋岩III	-99727.100	42081.030	71.137	ナイフ形石核	3.15	1.10	0.50	1.5	先端わずかに欠損、二側縁加工。
40	A区	D19	IX	流紋岩III	-99723.901	42083.820	71.399	ナイフ形石核	4.30	2.50	0.80	4.0	T 3、一側縁加工(完成)
41	A区	D20	IX	流紋岩III	-99730.380	42085.515	71.274	ナイフ形石核	2.90	1.60	0.45	2.1	切り出し跡(調整加工)
42	A区	E20	IX	頁岩	-99740.906	42098.002	70.861	スクレイパー	6.10	3.00	1.15	21.7	
43	A区	D19	IX	ホルンフェルス	-99724.947	42083.392	71.331	スクレイパー	8.35	4.60	1.90	65.5	エンド・スタクレイパー、両側縁、縦密
44	A区	C18	IX	流紋岩II	-99715.615	42078.220	71.672	スクレイパー	5.10	4.30	0.80	18.9	エンド・スタクレイパー
45	A区	C18	IX	頁岩	-99712.973	42079.593	71.840	スクレイパー	4.50	2.30	0.50	4.1	裏面が割れている
46	A区	C18	IX	頁岩	-99713.362	42079.508	71.809	スクレイパー					裏面が割れている
46	A区	D20	IX	ホルンフェルス	-99732.174	42085.901	70.990	二次加工割片	4.60	2.30	1.00	6.4	両側縁、縦密
47	A区	D19	IX	流紋岩III	-99724.738	42082.614	71.363	二次加工割片	7.85	3.30	1.70	26.9	裏面が割れている
47	A区	D19	IX	流紋岩III	-99722.977	42086.899	71.486	二次加工割片					裏面が割れている
48	A区	D19	IX	流紋岩IV	-99723.985	42082.400	71.322	二次加工割片	3.45	4.10	1.30	19.1	T 3
49	A区	D19	IX	頁岩	-99726.994	42087.300	71.393	二次加工割片	4.10	2.90	0.80	8.0	
50	A区	C19	IX	頁岩	-99726.577	42077.949	71.043	二次加工割片	6.10	6.20	1.75	53.5	
50	A区	D20	IX	頁岩	-99729.339	42082.458	71.111	二次加工割片					
51	A区	D20	IX	流紋岩II	-99739.477	42086.808	71.118	使用痕跡片	3.60	1.70	0.40	2.3	「ノ」の字形割片
52	A区	D20	IX	ホルンフェルス	-99730.987	42086.332	71.101	使用痕跡片	3.70	3.10	0.80	10.0	両紋割片
53	A区	D19	IX	ホルンフェルス	-99725.631	42085.346	71.262	使用痕跡片	4.70	5.80	1.20	19.5	両側縁、縦密
54	A区	E22	IX	ホルンフェルス	-99762.298	42092.441	70.433	使用痕跡片	7.10	8.90	2.00	85.6	両山山脈性岩質
55	A区	D19	IX	頁岩	-99727.280	42084.917	71.313	石刀	5.10	2.20	1.40	6.4	石刀原料の使用痕跡片
56	A区	D19	IX	頁岩	-99723.979	42083.121	71.443	石刀	3.30	1.50	0.50	2.0	T 3、小石刀
57	A区	D19	IX	頁岩	-99725.218	42080.997	71.285	石刀	2.70	1.20	0.40	1.4	二次加工有り、小石刀
58	A区	D18	IX	頁岩	-99727.387	42084.343	71.316	石刀	1.80	1.00	0.40	0.7	小石刀、欠損面の小石刀加工。
59	A区	D19	IX	頁岩	-99727.630	42082.696	71.288	磨石刀	0.90	0.40	0.10	0.1	
60	A区	E20	IX	黒曜石 3	-99733.888	42094.474	71.043	磨石	0.90	0.90	0.20	0.1	上下とも欠損
61	A区	E21	IX	ホルンフェルス	-99740.554	42093.801	70.824	磨石	5.10	7.10	5.00	371.6	礫化。
62	A区	E21	IX	砂岩	-99740.343	42092.132	70.920	磨石	3.80	3.50	3.45	156.0	
63	A区	D19	IX	流紋岩III	-99724.842	42088.054	71.265	磨石	6.75	6.30	3.10	203.4	ホルンフェルスの可能性有
64	A区	D22	IX	砂岩	-99782.643	42087.889	70.502	磨石	4.90	6.10	4.95	348.7	
65	A区	D22	IX	ホルンフェルス	-99762.281	42088.555	70.491	磨石	10.70	5.30	3.80	305.6	
66	A区	D19	IX	砂岩	-99729.629	42087.181	71.179	磨石	8.50	5.60	3.30	191.6	
67	A区	E21	IX	砂岩	-99745.032	42093.330	70.823	磨石	9.20	6.30	3.80	283.7	
68	A区	D19	IX	砂岩	-99728.386	42083.831	71.130	磨石	6.50	5.00	3.60	150.4	
69	A区	E21	IX	砂岩	-99743.151	42094.611	70.785	磨石	7.20	5.80	5.00	285.5	
70	A区	D19	IX	流紋岩II	-99728.532	42084.318	71.133	磨石	8.70	5.60	3.20	213.3	
71	A区	D19	IX	流紋岩I	-99726.203	42085.816	71.215	磨石	9.60	4.70	3.10	224.9	藍色の付着物有。
72	A区	D21	IX	ホルンフェルス	-99743.078	42083.597	70.804	磨石	12.80	6.10	4.40	457.2	

No.	区	Gr	種	石材	X座標	Y座標	Z座標	特徴	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
73	A区	D21	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99745.298	42089.292	70.761	砕石	20.00	256.60	13.90	16500.0	変化
74	A区	E21	Ⅳ	ホルンフェルス	→99746.016	42091.839	9.948	砕石	33.20	282.60	9.40	10000.0	砂質凝結
75	A区	E21	Ⅳ	ホルンフェルス	→99743.937	42093.501	70.863	石積	11.60	14.50	3.90	746.7	変化、風乾凝結
76	B区	I 9	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99628.139	42138.774	75.705	二次加工割片	3.65	2.70	0.90	9.1	—
77	B区	I 9	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99627.787	42136.272	75.773	二次加工割片	6.45	3.30	0.90	40.2	直前積、継ぎ
78	B区	J 8	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99619.902	42143.531	75.783	砕石	7.10	3.90	0.10	297.7	ホルンフェルス化?
79	B区	K 8	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99612.402	42150.505	74.961	砕石	6.60	6.60	3.80	2290.4	砂質凝結、S1003
80	B区	J 9	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99627.136	42145.584	75.376	砕石	17.00	31.20	9.50	5998.9	S1002、変化
81	B区	J 9	Ⅳ	ホルンフェルス	→99627.033	42149.974	75.114	石積	18.80	18.30	8.60	3184.5	S1002、粗粒砂質
82	C区	B13	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	—	—	—	使用風割片	2.9	2.5	0.6	4.1	—

第7表 石器計測表②(第Ⅱ文化層)

No.	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	特徴	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(t)	備考
83	A区	E20	Ⅳ	流紋岩Ⅳ	→99735.277	42099.690	71.186	ナイフ形石器	3.50	1.05	0.80	6.5	先端わずかに欠損、二個継ぎ加工
84	A区	E20	Ⅳ	ホルンフェルス	→99728.730	42082.238	71.284	使用風割片	10.70	4.90	1.70	74.2	直前積、砂質に多い、継ぎ
85	A区	E17	Ⅳ	黒曜石 6	→99706.009	42093.047	72.250	細石刃	0.50	0.30	0.10	1.6	上羽欠損
86	A区	E18	Ⅳ	頁岩	→99716.670	42095.467	71.537	石核	3.10	3.40	1.60	13.2	残核
87	A区	D19	Ⅳ	砂岩	→99729.425	42084.292	71.581	磨石製石	9.00	6.10	3.40	261.0	—
88	A区	C20	Ⅳ	ホルンフェルス	→99732.913	42074.567	70.263	ナイフ形石器	7.70	2.10	1.70	18.8	二個継ぎ加工、砂質凝結、継ぎ
89	A区	E19	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99723.222	42093.411	71.522	ナイフ形石器	3.60	1.50	0.80	3.1	S102、二個継ぎ加工(完成)、基部の緩やかな欠損部が加工が施されている
90	A区	E16	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99696.224	42094.343	72.487	角筒状石器	3.20	1.40	0.90	3.7	小型(完成)、チャートか?
91	A区	E18	Ⅳ	頁岩	—	—	—	石刃	6.20	2.55	1.40	13.2	加工あり
92	A区	E19	Ⅳ	ホルンフェルス	—	—	—	石刃	6.80	1.90	1.10	12.0	加工あり
93	A区	E19	Ⅳ	ホルンフェルス	→99724.208	42092.284	71.571	磨石	11.40	3.65	3.50	309.3	S102、
94	A区	E19	Ⅳ	ホルンフェルス	—	—	—	磨石	10.20	6.50	4.60	399.1	S101、砂岩質、継ぎ
95	A区	E19	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99723.059	42091.209	71.700	磨石	6.65	5.90	4.10	296.5	S102
96	A区	E19	Ⅳ	砂岩	→99724.097	42092.634	71.555	磨石製石	6.90	3.50	3.50	109.0	S102
97	A区	E19	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99724.482	42091.782	71.581	石積	15.50	20.00	4.10	2003.3	S102
98	A区	D19	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99725.281	42081.080	71.729	ナイフ形石器	4.30	6.00	1.70	27.6	表の一側縁と裏の一側縁に加工を施す、対称の要素の部分に加工を施す、跡しい
99	A区	D19	Ⅳ	流紋岩Ⅲ	→99724.631	42082.417	71.793	ナイフ形石器	3.30	1.70	0.90	5.5	二個継ぎ加工、高みわずかに欠損
100	A区	D19	Ⅳ	砂岩	→99722.081	42082.216	71.925	ナイフ形石器	3.40	2.10	0.50	4.2	磨石製片
101	A区	C20	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99734.436	42081.017	71.301	ナイフ形石器	3.80	1.60	1.00	4.6	二個継ぎ加工(完成)、ホルンフェルス化
102	A区	B19	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99729.183	42073.103	71.074	ナイフ形石器	4.70	2.30	1.30	14.8	スクレイパーの可能性あり
103	A区	B19	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99730.492	42077.315	71.399	角筒状石器	4.40	2.60	1.50	14.1	粗粒砂質
104	A区	B17	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99704.414	42091.715	72.467	角筒状石器	5.80	2.50	2.00	22.7	粗粒砂質(完成)
105	A区	C22	Ⅳ	ホルンフェルス	→99753.281	42078.054	69.954	割片尖頭器	9.30	3.00	1.50	29.9	高部内側に加工、右上部先端付近にもプランフィング、頁岩質、継ぎ
106	A区	C19	Ⅳ	流紋岩Ⅳ	→99721.796	42075.137	71.433	台形石核	3.40	2.00	0.80	4.2	—
107	A区	E19	Ⅳ	頁岩	→99725.238	42092.378	71.530	スクレイパー	6.00	4.50	1.60	27.6	ヘッド・スクレイパー
108	A区	E22	Ⅳ	頁岩	→99718.084	42096.710	70.468	スクレイパー	6.30	3.50	1.80	39.3	二次加工割片か?
109	A区	D19	Ⅳ	ホルンフェルス	→99725.067	42080.682	71.746	スクレイパー	10.00	7.60	2.20	152.4	頁岩質、継ぎ
110	A区	D19	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99723.457	42082.262	71.875	二次加工割片	4.80	3.40	1.80	32.5	—
111	A区	D20	Ⅳ	ホルンフェルス	→99725.274	42089.102	71.464	二次加工割片	6.40	4.30	1.50	38.0	断面が平坦している、流紋岩質
112	A区	C20	Ⅳ	ホルンフェルス	→99736.868	42077.065	70.227	二次加工割片	4.20	2.90	0.90	8.3	断面が平坦している、流紋岩質
113	A区	E18	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99718.819	42091.525	71.868	使用風割片	3.20	2.90	0.90	3.0	—
114	A区	E17	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99704.779	42096.849	71.623	使用風割片	4.90	3.90	1.20	19.8	—
115	A区	E17	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99701.438	42097.846	71.682	使用風割片	5.70	4.30	1.30	24.1	—
116	A区	C20	Ⅳ	流紋岩Ⅳ	→99731.899	42074.740	70.933	石刃	7.40	3.80	1.40	37.0	石刃部群の使用風割片
117	A区	C20	Ⅳ	流紋岩Ⅳ	→99731.211	42072.323	70.539	石刃	2.90	1.20	0.60	2.0	小石刃
118	A区	D21	Ⅳ	ホルンフェルス	→99740.169	42080.756	71.234	石核	5.80	4.40	3.00	75.7	変化
119	A区	E20	Ⅳ	ホルンフェルス	→99734.305	42100.173	70.809	石核	11.60	7.90	3.70	338.9	風化
120	A区	C19	Ⅳ	ホルンフェルス	→99729.187	42076.753	71.418	割片	1.00	0.60	0.50	35.0	磨石製片、砂質質
121	A区	D19	Ⅳ	黒曜石 6	→99726.983	42086.465	71.753	細石刃	1.10	0.30	0.05	0.1	変形
122	A区	B20	Ⅳ	頁岩	→99736.374	42076.222	70.975	細石刃	0.70	0.35	0.10	0.1	下部欠損
123	A区	C20	Ⅳ	ホルンフェルス	→99732.923	42074.705	70.867	磨石	5.70	4.00	3.30	111.0	砂岩質
124	A区	E19	Ⅳ	砂岩	—	—	—	磨石	6.80	3.90	3.30	118.7	全縁に欠損
125	A区	E19	Ⅳ	砂岩	→99721.896	42092.813	71.612	磨石	6.20	4.70	3.40	129.2	黒色付着時あり
126	A区	E19	Ⅳ	砂岩	→99720.682	42094.088	71.553	磨石製石	9.50	7.10	3.00	257.2	S102
127	A区	E19	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99720.801	42094.109	71.492	石積	13.40	15.00	6.80	1706.0	S102
128	B区	K 7	Ⅳ	流紋岩Ⅰ	→99603.022	42154.440	73.677	ナイフ形石器	4.60	1.90	0.90	6.3	一側縁加工
129	B区	J 8	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99610.792	42146.133	75.432	磨石	6.70	6.80	4.20	296.1	—
130	B区	K 5	Ⅳ	尾崎山酸性岩	→99682.374	42150.219	73.828	石核	20.70	24.60	11.10	7259.0	変化、ホルンフェルス化?
131	D区	F 1	Ⅳ	ホルンフェルス	—	—	—	石核	4.2	5.05	2.4	38.9	S103
132	A区	E20	Ⅳ	黒曜石 6	→99732.137	42100.295	70.683	細石刃	0.50	0.90	0.10	0.1	0.1
133	A区	E20	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99731.329	42100.210	70.697	石刃	2.25	0.90	0.40	0.8	小石刃
134	A区	K 8	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99619.297	42157.310	75.530	石核	2.60	1.90	0.40	1.3	未製品?
135	B区	K 8	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99611.707	42157.174	75.117	スクレイパー	4.60	3.55	1.10	18.4	—
136	A区	E19	Ⅳ	チャート 5	→99721.654	42095.764	71.655	石核	2.30	2.00	0.35	0.5	半分欠損
137	A区	E20	Ⅳ	チャート 5	→99734.803	42100.685	71.059	石核	2.30	1.50	0.50	0.9	未製品
138	A区	E18	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99710.432	42094.509	72.211	石核	2.50	1.50	0.40	0.8	—
139	B区	K 8	Ⅳ	流紋岩Ⅱ	→99616.725	42158.213	75.362	石核	1.90	1.40	0.30	0.6	—
140	B区	K 6	Ⅳ	チャート 5	→99594.415	42150.987	75.229	石核	1.50	1.60	0.40	0.8	先端部欠損
141	B区	K 6	Ⅳ	チャート 5	→99592.661	42150.515	75.472	石核	3.00	1.50	0.40	1.4	先端部折れ
142	A区	K 8	Ⅳ	黒曜石 6	→99610.526	42158.474	74.739	石核	1.10	1.10	0.30	0.3	—
143	A区	E19	Ⅳ	ホルンフェルス	—	—	—	磨石製石	12.60	6.50	4.20	413.5	S202、砂岩質、継ぎ
144	A区	E19	Ⅳ	砂岩	—	—	—	石核	19.10	25.40	6.60	4320.3	S202
145	A区	E19	Ⅳ	砂岩	—	—	—	石核	24.70	29.00	9.30	8500.0	S201
146	A区	E19	Ⅳ	砂岩	—	—	—	石核	26.40	18.60	7.10	4297.0	S201

第8表 石器計測表③(一括)

No.	区	Gr	層	石材	X座標	Y座標	Z座標	器種	長さ(m)	幅(m)	厚み(m)	重量(g)	備考
136	A区	D22	一括	流紋岩Ⅱ	-99758.391	42082.271	70.768	ナイフ形石器	3.40	1.50	0.70	3.0	一割線加工。
147	A区	C21	一括	流紋岩Ⅱ	-99748.531	42075.734	70.360	ナイフ形石器	3.20	1.60	0.70	2.5	先端わずかに欠損。二割線加工。
148	A区	C20	一括	流紋岩Ⅰ	—	—	—	ナイフ形石器	4.00	1.80	1.00	4.7	C20とB200の間、切り欠き(形分節)
149	A区	D18	一括	流紋岩Ⅱ	-99719.698	42085.468	72.039	ナイフ形石器	2.00	2.90	0.60	2.8	下部欠損
150	A区	D22	一括	ホルンフェルス	-99753.544	42081.330	70.597	ナイフ形石器	5.60	2.30	0.70	7.7	先端加工。両面研。磨密
151	A区	C21	一括	流紋岩Ⅱ	-99748.847	42077.298	70.832	ナイフ形石器	3.80	2.40	1.50	11.2	基部加工。
152	A区	C21	一括	流紋岩Ⅱ	-99745.266	42074.945	70.730	角礫状石器	4.00	1.40	1.20	6.8	鋭形
153	A区	D22	一括	尾輪山酸性岩	-99750.619	42080.072	70.931	スクレイパー	4.40	2.80	2.25	31.2	
154	A区	D19	一括	ホルンフェルス	-99723.882	42087.943	71.874	スクレイパー	8.60	6.00	2.00	105.8	エンド・スクレイパー。両研研。
155	A区	D19	一括	流紋岩Ⅱ	-99727.661	42083.561	71.813	スクレイパー	3.95	3.40	1.35	17.7	エンド・スクレイパー
156	A区	E22	一括	頁岩	-99759.114	42090.095	70.512	スクレイパー	1.70	3.90	1.70	32.2	両面に近い。磨密
157	A区	C21	一括	流紋岩Ⅰ	-99747.395	42071.459	70.128	スクレイパー	5.20	4.00	2.00	33.7	エンド・スクレイパー。全周の3/4程度に刃部を作り出している。
158	A区	D19	一括	流紋岩Ⅱ	-99723.521	42087.738	71.917	スクレイパー	6.90	3.00	1.70	42.0	ナイド・スクレイパー
159	A区	—	一括	ホルンフェルス	—	—	—	二次加工剥片	8.10	5.30	2.90	139.4	両研T-1。両研研。磨密
160	A区	C20	一括	ホルンフェルス	—	—	—	二次加工剥片	6.20	5.30	3.10	31.6	4号寸長。両研研。磨密
161	A区	D22	一括	流紋岩Ⅰ	-99756.294	42082.495	70.882	二次加工剥片	2.90	3.40	0.70	6.6	
162	A区	D20	一括	ホルンフェルス	-99731.506	42086.476	71.643	二次加工剥片	8.40	4.60	1.90	70.9	両研研。磨密
163	A区	E22	一括	ホルンフェルス	-99752.636	42090.179	70.768	二次加工剥片	16.20	3.90	2.70	120.4	石片素材の二次加工剥片。流紋岩Ⅱ
164	A区	E22	一括	流紋岩Ⅱ	-99756.835	42091.514	70.649	二次加工剥片	4.60	2.00	0.60	4.9	
165	A区	C19	一括	流紋岩Ⅰ	—	—	—	二次加工剥片	2.00	1.50	0.50	1.2	1号寸長
166	A区	E22	一括	ホルンフェルス	-99758.137	42091.511	70.615	二次加工剥片	9.50	6.90	2.50	110.8	両研研。磨密
167	A区	D19	一括	ホルンフェルス	-99721.088	42080.057	71.938	二次加工剥片	8.60	6.50	2.80	132.6	両研研。磨密
168	A区	D22	一括	流紋岩Ⅱ	-99754.810	42087.135	70.416	使用痕剥片	3.40	1.90	0.90	5.2	
169	A区	C21	一括	ホルンフェルス	—	—	—	使用痕剥片	8.40	7.30	2.00	76.6	両研研。磨密
170	A区	C20	一括	ホルンフェルス	—	—	—	使用痕剥片	6.20	4.90	0.80	22.8	両研研。磨密
171	A区	D19	一括	頁岩	-99726.014	42084.572	71.912	石核	3.60	3.20	3.40	42.0	両研研。磨密
172	A区	D19	一括	ホルンフェルス	-99720.633	42080.237	71.865	石核	3.90	2.20	2.00	17.7	両研研。磨密
173	A区	E18	一括	ホルンフェルス	—	—	—	石片	10.00	7.20	4.00	313.2	石核の可能性もある。流紋岩Ⅱ
174	A区	C22	一括	流紋岩Ⅱ	-99751.877	42076.977	70.029	石刃	2.80	1.00	0.50	1.6	小石刃
175	A区	D22	一括	ホルンフェルス	-99751.168	42080.209	70.766	細石刃	1.60	0.80	0.20	0.2	上部欠損。両研研。磨密
176	A区	D22	一括	チャート6	-99758.022	42088.911	70.428	石塊	2.70	3.30	0.80	5.3	
177	A区	—	一括	ホルンフェルス	—	—	—	磨石	9.20	7.30	3.40	302.3	砂岩質
178	A区	C20	一括	チャート9	—	—	—	磨石	8.10	7.00	6.00	453.3	
179	A区	D22	一括	尾輪山酸性岩	—	—	—	磨石	7.20	6.80	4.50	299.1	礫化
180	A区	D22	一括	砂岩	—	—	—	磨石	13.00	4.30	2.80	231.0	変り有り
181	A区	—	一括	砂岩	—	—	—	磨石	11.80	6.30	5.20	472.6	両色付層有り。
182	A区	—	一括	砂岩	—	—	—	磨石	10.20	5.90	4.40	383.4	両研研T-1。
183	A区	C22	一括	ホルンフェルス	-99752.314	42075.768	69.757	磨石兼破石	9.50	3.10	2.10	127.3	砂岩質。磨密
184	A区	D19	一括	砂岩	—	—	—	磨石兼破石	9.75	6.60	5.00	432.9	
185	A区	—	一括	尾輪山酸性岩	—	—	—	磨石	12.65	8.80	6.00	1061.5	
186	A区	—	一括	尾輪山酸性岩	—	—	—	磨石	11.70	11.40	6.20	894.6	
187	A区	C21	一括	チャート5	-99739.939	42072.816	70.281	石礫	2.00	1.40	0.30	0.4	
188	A区	—	一括	チャート2	—	—	—	石礫	2.20	1.60	0.30	0.5	未製品?
189	A区	C21	一括	チャート1	-99749.916	42072.447	70.405	石礫	2.40	1.40	0.50	1.3	先端部折れ。
190	A区	D22	一括	流紋岩Ⅳ	-99753.283	42082.610	70.677	石礫	2.90	1.80	0.90	4.3	未製品
191	B区	K9	一括	ホルンフェルス	-99626.287	42145.468	75.720	石片	7.70	4.50	2.10	101.1	未製品? 流紋岩Ⅱ
192	B区	J7	一括	ホルンフェルス	—	—	—	磨石	7.90	8.20	2.80	282.9	砂岩質
193	B区	—	一括	黒曜石6	—	—	—	石礫	1.50	1.00	0.30	0.2	

第9表 縄文土器観察表

番号	出土地点	器種	部位	文様及び彫刻		色		焼土	備考
				外面	内面	外面	内面		
194	A区	深鉢	胴部	上部ナデ、下部杓内押型文	斜方向にナデ	明赤褐色 (Hue5YR5/6)	に濃い黄褐色 (Hue5YR5/4)	4mm以下の白色粒と透明でガラス状に光る微細な鉄屑を多く含む。0.5mm~1mmの柱状で黄色光沢粒を少し含む。	
195	A区	深鉢	胴部	上部斜方向にナデ、下部杓内押型文	浅い刷文	明赤褐色 (Hue5YR5/6)	褐色 (Hue5YR6/6)	3mm以下の白色粒。4mm以下の褐色粒。0.5~1.5mm以下の黄色光沢粒を多く含む。	
196	B区	深鉢	胴部	杓内押型文	ヨコナデ	明赤褐色 (Hue5YR5/6)	褐色 (Hue5YR6/6)	3mm以下の白色粒。灰白粒を多く含む。	
197	B区	深鉢	胴部	杓内押型文	ナデ	明赤褐色 (Hue5YR5/6)	に濃い黄褐色 (Hue5YR6/4)	2mm以下の黒褐色粒。0.5~1.5mm以下の柱状黄色光沢粒を多く含む。4mm以下の赤褐色粒を少し含む。	
198	B区	深鉢	胴部	刷文ナデ	ナデ	に濃い黄褐色 (Hue5YR7/4)	に濃い黄褐色 (Hue5YR7/4)	3mm以下の灰白色粒。4mm以下の乳白色粒。1×2mm以下の柱状黄色光沢粒を多く含む。	
199	D区	深鉢	胴部	条痕横ナデ	ヨコナデ	明赤褐色 (Hue5YR5/6)	明赤褐色 (Hue5YR5/6)	1.5mm以下の灰色粒を少し。1×1.5mm以下の柱状黄色光沢粒と褐色透明でガラス状に光る微細な鉄屑を多く含む。	二次露掘調査で出土

第10表 石器計測表④

区	Gr	層	試品No	石 材	検出No	X座標	Y座標	Z座標	地層	長さ(m)	幅(m)	厚み(m)	重量(g)	備 考
AK	E21	X	2976	流紋岩		-99747.059	42093.607	70.635	チップ	1.60	0.70	0.20	0.1	
AK	E17	X	3161	流紋岩		-99756.484	42094.823	71.739	割片	3.90	1.60	0.60	3.3	
AK	E21	X	3214	ホルンフェルス		-99743.121	42084.239	70.614	チップ	0.90	0.90	0.4	0.4	
AK	E20	X	3390	ホルンフェルス		-99730.980	42092.342	70.806	礫石	16.15	4.60	4.00	428.0	石核の可能性有。砂岩質。
AK	E21	X	3440	ホルンフェルス		-99741.447	42085.632	70.654	礫石	7.00	5.00	4.75	173.0	砂岩質。
AK	D21	X	3446	ホルンフェルス		-99744.226	42084.940	70.672	礫石	5.70	4.80	4.00	178.0	砂岩質。
AK	D21	X	3453	ホルンフェルス		-99745.012	42084.845	70.589	礫石	6.60	6.15	4.20	282.5	砂岩質。
AK	D21	X	3466	ホルンフェルス		-99747.284	42084.353	70.480	台石	14.30	23.10	12.00	5405.7	頁岩質。砥石の可能性有。
AK	E21	X	3513	ホルンフェルス		-99744.214	42092.705	70.714	礫石	3.90	6.70	4.80	219.2	欠損している。
AK	E21	X	3535	ホルンフェルス		-99746.024	42084.724	70.597	台石	21.30	13.70	8.60	3177.8	欠乏欠ついでる。粗粒岩質。カワノ丸。
AK	E21	X	3536	尾跡山脈性岩		-99745.020	42095.020	70.591	台石	8.70	7.50	5.30	234.0	
AK	D21	X	3573	ホルンフェルス	3653	-99744.654	42088.997	70.709	割片	6.50	3.30	2.20	63.0	混合岩質。頁岩質?
AK	D21	X	3584	ホルンフェルス		-99743.250	42086.419	70.693	台石	10.70	8.90	4.50	616.6	流紋岩質。
AK	D21	X	3590	砂岩		-99745.487	42086.234	70.653	礫石	3.40	4.75	4.10	114.2	
AK	D21	X	3653	ホルンフェルス	3673	-99746.043	42089.613	70.644	割片	6.40	3.00	2.40	45.1	混合岩質。頁岩質?
AK	D22	X	3654	ホルンフェルス		-99750.489	42083.121	70.372	台石	20.20	14.60	10.10	3431.0	扁平状。砥石の可能性有。粗粒
AK	D20	X	3690	尾跡山脈性岩		-99737.248	42089.424	70.807	石皿	9.50	9.40	6.70	1729.4	扁平状化
AK	D20	X	3692	尾跡山脈性岩		-99737.692	42089.335	70.804	台石	14.80	9.40	7.10	1459.3	一部扁平化
AK	D20	X	3692	尾跡山脈性岩		-99737.134	42089.282	70.842	台石	18.90	9.90	5.30	1386.9	一部扁平化
AK	D20	X	3693	ホルンフェルス		-99737.030	42089.429	70.792	台石	14.50	8.50	7.50	1499.1	扁平状化
AK	D20	X	3693	尾跡山脈性岩		-99737.181	42089.033	70.794	石皿	12.10	11.20	7.70	1039.0	扁平状化
AK	D20	X	3696	ホルンフェルス		-99736.126	42089.105	70.884	礫石	9.40	5.10	4.20	253.6	頁岩質。
AK	D20	X	3710	尾跡山脈性岩		-99732.134	42085.564	70.867	石皿	17.20	19.20	7.50	4180.7	扁平化
AK	D20	X	3712	ホルンフェルス		-99732.892	42084.945	70.830	台石	13.75	6.50	6.10	758.5	
AK	E20	X	3744	尾跡山脈性岩		-99733.614	42090.487	70.896	礫石	11.00	9.80	3.20	987.4	
AK	D22	X	3771	流紋岩		-99751.204	42086.025	70.351	割片	1.60	2.20	0.80	0.3	
AK	E21	X	3829	ホルンフェルス		-99749.884	42084.374	70.513	割片	1.50	1.0	0.4	0.4	頁岩質
AK	C20	X	3867	ホルンフェルス		-99732.535	42076.616	70.286	台石	10.40	9.10	5.80	432.3	扁平以上欠損。砂岩質。
AK	D19	X	3930	ホルンフェルス		-99727.697	42086.157	70.930	礫石	12.30	7.90	2.80	276.9	頁岩質。
AK	D19	X	3941	ホルンフェルス		-99728.499	42087.919	70.966	礫石	6.30	6.30	4.60	188.5	砂岩質。
AK	E21	X	4008	ホルン (新産)		-99749.749	42090.539	70.488	割片	2.80	2.70	1.50	8.8	頁岩質。
AK	D17	X	4013	尾跡山脈性岩		-99707.597	42082.730	71.851	台石	20.40	25.40	16.30	10.3	
AK	D17	X	4017	ホルンフェルス		-99705.836	42084.708	71.849	割片	8.70	4.50	1.90	70.1	頁岩質。
AK	C21	X	4023	ホルンフェルス		-99744.745	42078.638	68.859	割片	7.00	9.00	2.80	123.8	頁岩質。
AK	D22	X	4056	ホルンフェルス		-99750.538	42089.445	70.465	割片	3.40	3.50	1.20	15.1	頁岩質。
AK	D19	IX	1097	チャート 2		-99723.702	42082.171	71.312	チップ	0.65	1.30	0.20	0.1	T 3
AK	D19	IX	1099	流紋岩 I		-99723.764	42079.757	71.133	一次加工割片	3.00	4.50	1.20	11.1	T 3
AK	E19	IX	1095	流紋岩 V		-99722.463	42091.506	71.101	割片	0.90	1.60	0.50	0.6	T 3
AK	C19	IX	1098	流紋岩 IV		-99723.558	42077.946	70.975	割片	1.00	1.20	0.80	1.1	T 3
AK	C17	IX	1100	流紋岩 III		-99705.433	42079.254	72.419	割片	0.90	1.30	0.50	0.6	T 2
AK	C19	IX	1120	流紋岩 II	3949	-99723.811	42079.562	70.908	割片	2.10	2.05	0.90	2.7	混合岩質
AK	C18	IX	1210	流紋岩 I	1901+1903	-99713.283	42079.732	71.720	割片	3.70	3.60	0.70	7.0	混合岩質
AK	E21	IX	1243	流紋岩 I		-99714.628	42078.658	71.789	割片	3.90	3.20	0.60	4.4	混合岩質
AK	C18	IX	1291	チャート 7		-99746.517	42096.332	70.972	割片	1.30	1.40	0.40	0.8	
AK	E21	IX	1300	流紋岩 III		-99746.147	42091.165	71.069	割片	1.30	0.60	0.40	0.3	
AK	E21	IX	1301	流紋岩 V		-99746.150	42090.273	71.063	割片	1.30	0.60	0.30	0.2	
AK	E21	IX	1306	黒曜石 5		-99749.202	42092.176	70.956	割片	1.20	1.70	0.65	1.1	
AK	D19	IX	1310	ホルンフェルス		-99724.723	42082.838	71.311	割片	3.80	3.50	1.00	11.2	頁岩質。
AK	D19	IX	1315	黒曜石 1		-99724.287	42081.714	71.324	割片	1.10	2.40	0.70	2.0	礫岩割片
AK	D19	IX	1316	流紋岩 III	3941	-99724.831	42081.894	71.377	割片	4.50	2.60	0.90	9.0	
AK	D19	IX	1317	ホルンフェルス		-99724.863	42081.223	71.276	割片	6.40	4.60	1.10	15.3	頁岩質。
AK	D19	IX	1319	流紋岩 IV		-99725.838	42081.725	71.277	割片	1.90	2.20	0.50	1.6	
AK	D19	IX	1321	流紋岩 III		-99725.851	42084.821	71.556	割片	1.70	1.80	0.50	0.8	
AK	D19	IX	1322	流紋岩 V		-99725.973	42084.465	71.369	割片	1.90	0.90	0.30	0.3	
AK	D19	IX	1323	流紋岩 IV		-99726.194	42084.612	71.315	割片	2.70	1.60	0.60	3.2	
AK	D19	IX	1326	流紋岩 III		-99726.965	42083.822	71.347	割片	1.30	1.20	0.30	0.3	
AK	D19	IX	1328	ホルンフェルス		-99727.172	42083.769	71.284	割片	1.30	1.20	0.20	0.4	頁岩質。
AK	D19	IX	1329	流紋岩 III		-99727.079	42084.054	71.350	割片	4.20	2.60	0.90	7.8	
AK	D19	IX	1330	流紋岩 IV		-99727.620	42084.239	71.364	割片	2.50	1.90	0.50	2.9	
AK	D19	IX	1331	流紋岩 IV		-99727.544	42084.106	71.294	割片	2.20	2.60	0.60	2.7	
AK	D19	IX	1332	流紋岩 V		-99727.281	42084.063	71.310	割片	1.00	2.10	0.50	0.5	
AK	D19	IX	1334	流紋岩 III		-99727.544	42084.349	71.309	割片	2.00	1.90	0.80	2.5	
AK	D19	IX	1335	流紋岩 III		-99727.419	42084.737	71.310	割片	0.90	1.70	0.20	0.3	
AK	D19	IX	1347	流紋岩 IV		-99727.115	42082.787	71.248	チップ	0.60	0.60	0.10	0.1	礫岩
AK	D19	IX	1349	流紋岩 IV		-99727.071	42082.732	71.307	割片	2.20	2.60	0.30	1.2	
AK	D19	IX	1352	流紋岩 V		-99727.969	42082.186	71.210	割片	1.60	1.50	0.30	0.6	
AK	D19	IX	1388	流紋岩 III	101+104+103+108+109+106	-99729.589	42082.277	71.224	割片	2.10	1.60	0.30	1.1	混合岩質
AK	D19	IX	1389	流紋岩 II		-99729.344	42081.893	71.190	割片	4.50	2.00	0.80	5.3	
AK	D19	IX	1371	流紋岩 III	190+103+103+108+109+106	-99729.338	42080.862	71.180	割片	5.70	2.40	1.20	12.6	混合岩質
AK	D20	IX	1376	流紋岩 III		-99729.889	42083.271	71.141	割片	1.80	2.00	0.50	2.1	
AK	D20	IX	1379	流紋岩 IV		-99730.338	42084.708	71.228	割片	1.90	1.20	0.60	1.3	
AK	D20	IX	1385	流紋岩 IV		-99730.715	42084.571	71.265	割片	1.90	1.20	0.30	0.7	
AK	D20	IX	1396	ホルンフェルス		-99731.269	42084.143	71.193	チップ	0.50	0.60	0.10	0.1	礫岩
AK	D20	IX	1389	ホルンフェルス		-99730.886	42083.196	71.193	割片	1.50	2.00	0.70	1.6	礫岩割片。頁岩質。
AK	D21	IX	1447	流紋岩 III	227	-99746.229	42087.065	71.038	割片	2.90	1.80	0.60	2.7	
AK	D21	IX	1448	流紋岩 IV		-99746.138	42087.091	71.055	割片	3.90	2.00	0.70	3.4	石核の打面再生面片
AK	D22	IX	1449	ホルンフェルス		-99752.281	42084.702	70.489	石皿	10.80	4.80	3.20	195.5	混合岩質。流紋岩質
AK	D21	IX	1498	チャート 3	51+198	-99744.333	42089.234	71.099	チップ	1.20	0.80	0.20	0.1	
AK	E21	IX	1509	チャート 3		-99744.638	42089.196	71.090	チップ	0.70	0.70	0.10	0.1	
AK	D21	IX	1510	チャート 3		-99743.609	42089.136							



遺跡遠景（南より）



調査区全景（西より）



A区土層断面（東壁）〈I～VI層〉



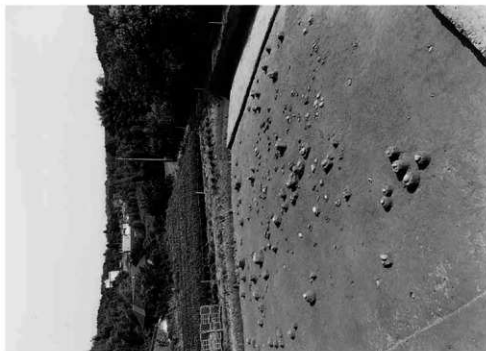
A区東西方向トレンチ遺物出土状況



A区土層断面（東西ベルト）〈VII～X層〉



B区S 1001検出状況



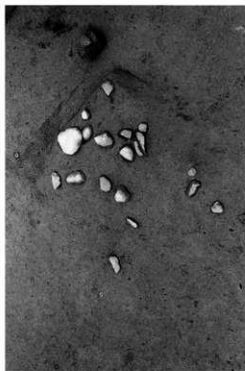
A区敷離れ状況（西から）



A区敷離れ状況（北から）



B区 S I 003 提出状况



C区 S I 103 提出状况



B区 S I 002 提出状况



A区 S I 101 提出状况



A区 S I 203 堆出状况



A区 S I 202 配石堆出状况



A区 S I 201 堆出状况



A区 S I 201 配石堆出状况



C区 S C12半截状況 (横から)



C区 S C12半截状況 (上から)



B区 S 1204・205検出状況



C区 S C12完掘状況



A区SC1完掘状况



A区SC7完掘状况



A区SC10完掘状况



A区SC9完掘状况



A区作業状況1



A区作業状況2



A区完掘状況（北から）



B区完掘状況（西から）



C区完掘状況（東から）



D区完掘状況（南から）



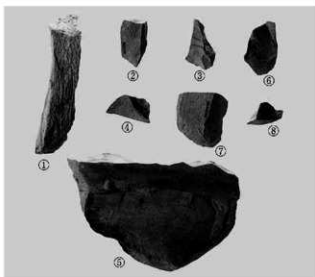
接合資料 1①



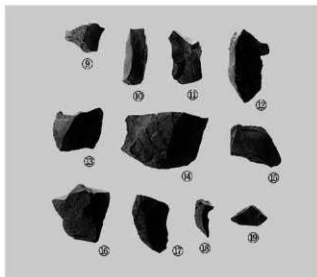
接合資料 1②



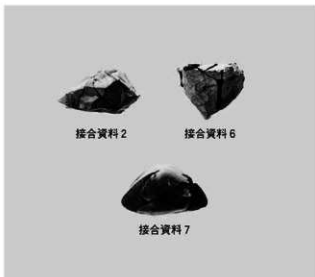
接合資料 1③



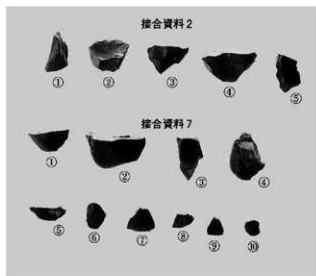
接合資料 1-(1)



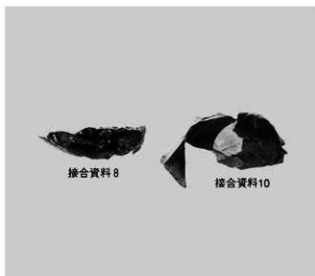
接合資料 1-(2)



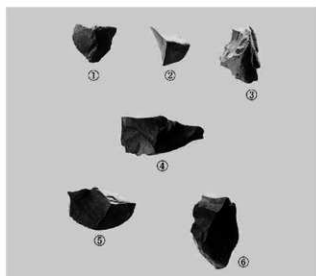
接合資料 2・6・7



接合資料 2・7



接合資料 8・10



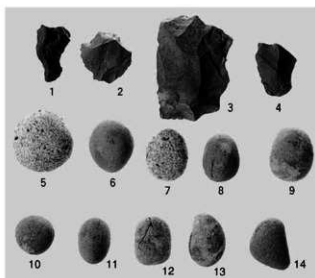
接合資料 10



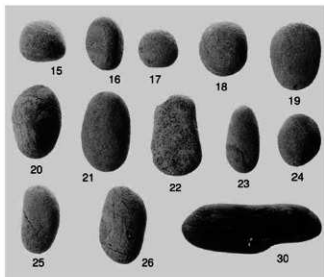
接合資料 15・16-(1)



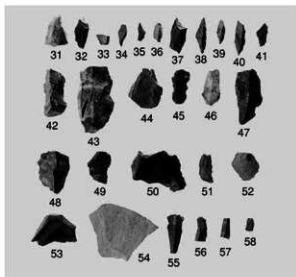
接合資料 15・16-(2)



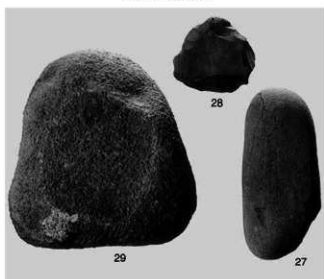
XI・X層出土遺物(1)



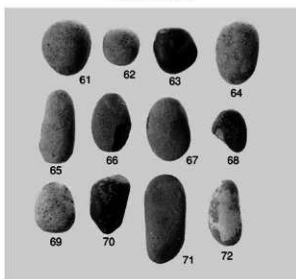
X層出土遺物(2)



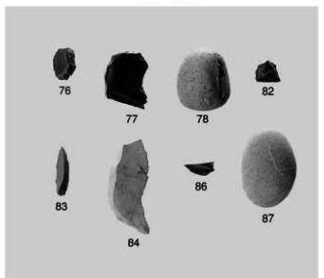
IX層出土遺物(1)



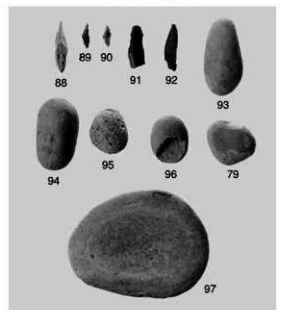
X層出土遺物(3)



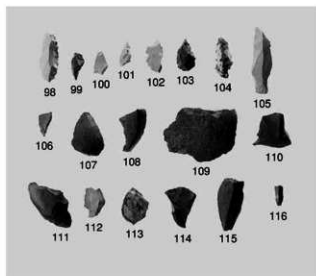
IX層出土遺物(2)



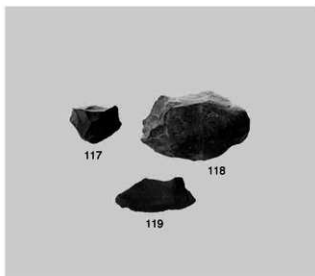
IX・VII層出土遺物



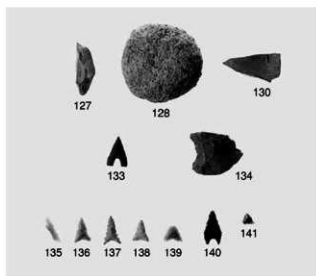
VII・VII層出土遺物



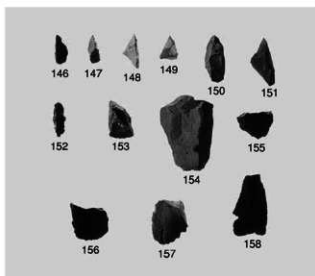
VI層出土遺物(1)



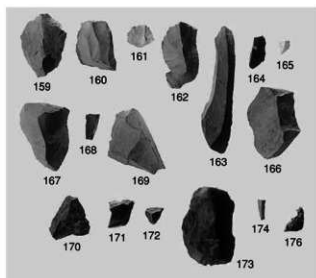
VI層出土遺物(2)



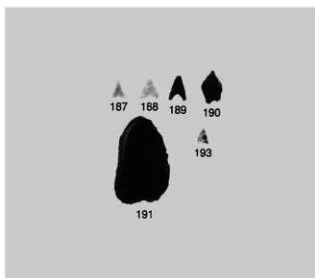
VI・V・IV層出土遺物(3)



一括遺物(1)



一括遺物(2)



一括遺物(3)

報告書抄録

ふりがな	かみしんかみりせき							
書名	上新開遺跡							
副書名	東九州自動車道（都農～西都農）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	34							
シリーズ名	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書							
シリーズ番号	第129集							
執筆・編集 担当者名	小山 博							
発行機関	宮崎県埋蔵文化財センター							
所在地	〒880-0212 宮崎市佐土原町下那珂4019番地 TEL 0985-36-1171							
発行年月日	2006年3月20日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
かみしんかみりせき 上新開遺跡	みやまけん 宮崎県 こまのしんかみりせき 児湯郡新富町 おおいし 大字新田 あまかみしんかみりせき 字上新開 16448-6,7 16484 16485-7,9 16486-1,7,19	454028		32° 06′ 00″	131° 26′ 50″	20021119 } 20031001	4,800㎡	東九州自動車道建設（都農～西都農）に伴う発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
かみしんかみりせき 上新開遺跡	散布地	旧石器時代	礫群 石器ブロック	6基 4箇所	ナイフ形石器・台形 石器・角錐状石器・ スクレイパー・敵石・ 磨石・台石・石皿・ 石核・細石刃			
		縄文時代早期	集石遺構 土坑	5基 25基	縄文土器・石鏃			

宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第129集

上新開遺跡

東九州自動車道（都農～西都間）建設に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書34

2006年3月20日

発行 宮崎県埋蔵文化財センター
〒880-0212 宮崎市佐土原町下那珂4019番地
TEL 0985 (36) 1171 FAX 0985 (72) 0660

印刷 親印刷センタークロダ
〒880-0022 宮崎市大橋2丁目175番地
TEL 0985 (24) 4351 FAX 0985 (27) 9337
